

# PC98-

PC98-NX SERIES

VersaPro NX

(Windows NT インストール)

# **活用ガイド** ソフトウェア編

アプリケーションの削除と追加

再セットアップするには

他のOSを利用するには

トラブルを解決するには

このパ	パソコンには、次のマニュアルが用意されています。
ACCESS OF ACCES OF ACCES OF ACCESS OF ACCESS OF ACCESS OF ACCESS O	<ul> <li>●『入門ガイド』(LaVieの一太郎モデルとWordモデルのみ)</li> <li>Windowsやワープロの基本操作を解説した、入門者向けのマニュアルです。</li> <li>・NXパッドの基本操作</li> <li>・ウィンドウの基本操作</li> <li>・ワープロ入門(一太郎/Word)</li> <li>・ファイルの使い方</li> <li>・いろいろなソフトウェアの紹介</li> </ul>
CP-CB-SB CP-	<ul> <li>「インターネットガイド」(LaVieのみ)</li> <li>インターネットに接続する方法、パソコンをFAXの代わりに使う方法などを説明しています。</li> <li>・インターネットとは</li> <li>・インターネットを体験する</li> <li>・ホームページを見る</li> <li>・外出先での通信</li> <li>・パソコン通信</li> <li>・FAXを使う</li> </ul>
REAL REAL REAL REAL REAL REAL REAL REAL	<ul> <li>「活用ガイド ハードウェア編」 このパソコンの取り扱い方法などを説明しています。</li> <li>・キーボード、ハードディスク、CD-ROMドライブなどの取り扱い</li> <li>・周辺機器の接続と利用方法</li> <li>・システム設定について</li> <li>「活用ガイド ソフトウェア編』 アプリケーションの利用方法や再セットアップの方法について説明しています。</li> <li>VersaProでは、本書にさまざまなトラブルへの対応方法をQ&amp;A形式で説明しています。</li> <li>・アプリケーションソフトの利用方法</li> <li>・他のOSを利用する場合の設定</li> <li>・再セットアップの方法</li> </ul>
NX MC	● 『困ったときのQ&A』(LaVieのみ) さまざまなトラブルへの対処方法をQ&A形式で説明したマニュアルで す。 ・トラブル解決Q&A



このマニュアルは、パソコンにインストールされているア プリケーションや、添付されているアプリケーションを、削 除/追加する方法について説明しています。

また、パソコンを使用中にトラブルが起ったときの対応 や解決方法、再セットアップの方法についても説明してい ます。

トラブルが起ったときは、まず、巻末の「索引」にある「トラ ブル解決 Q&A内容一覧」を見て、自分のパソコンで起きた トラブルを探してください。トラブルの種類別に分類して、問 題点を見つけやすくしています。トラブルの原因や解決方 法をよく読んで対処してください。

1998年 11月 初版

本機では、市販のWindows 95やWindows NT Server 4.0をインストールしてご使用になることは できません。

Windows NTインストールモデル

対象機種

VersaPro NX : VA23C/WS, VA23C/WD, VA23D/WX, VA23D/WS, VA26D/WX, VA30D/WX

808-875488-200-A

このマニュアルの表記について

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



このマニュアルで使用している表記の意味

ユーザーパスワード	「ユーザパスワード」または「ユーザーパスワード」を指します。
スーパーバイザー パスワード	「 スーパーバイザバスワード または「 スーパーバイザーパスワード」を 指します。

「スタート」ボタン「設定」「コントロールパネル」

「スタート」ボタンをクリックし、現れたポップアップメニューから「設定」を選択し、横に現れるサブメニューから「コントロールパネル」を 選択する操作を指します。 このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows、 Windows NT	$\texttt{Microsoft}_{\circledcirc}$ Windows $\texttt{NT}_{\circledcirc}$ Workstation Operating System Version 4.0
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 operating system日本語版
Windows 95	$\texttt{Microsoft}_{\circledast}\ \texttt{Windows}_{\circledast}\ \texttt{95}\ \texttt{Operating}\ \texttt{System}$
Windows 3.1	$\texttt{Microsoft}_{\circledast}$ $\texttt{Windows}_{\circledast}$ <code>Operating System Version 3.1</code>
インターネット	「Microsoft® Internet Explorer 4.01 for Windows® 95 and Windows
19270-2	NI® 4.0 日本語版 よだに Microsoft Internet Explorer 3.02 for Windows® 95 and Windows NT® 4.0 日本語版 を指します。特に バージョン表記がない場合は「Microsoft® Internet Explorer 4.01 for Windows® 95 and Windows NT® 4.0 日本語版 を指します。
Masty Data Backup	Masty Data Backup/F for Windows 95/NT
Acrobat Reader 3.0J	Adobe <sub>®</sub> Acrobat <sup>™</sup> Reader 3.0J
スーパーディスク	SuperDisk™

このマニュアルで使用しているイラストと画面

・本機のイラストや画面は、モデルによって異なることがあります。

・本書に記載の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。

その他の注意

本書では、「インターネットエクスプローラ4.01」を使った場合の操作について記載していま す。ご購入後すぐのWindowsのセットアップ時に「インターネットエクスプローラ3.02」を選択 した場合には、画面や操作手順が異なることがあります。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラ ムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進の ための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普 及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。 対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、 それぞれの基準ならびにマーケ、ロゴ」は参加各国の間で統一されています。

電波障害自主規制について

LAN内蔵モデルの場合:

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置で す。この装置は、家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適 切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

上記以外のモデルの場合:

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置で す。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機 に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをし てください。

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

瞬時電圧低下について

[バッテリパックを取り付けていない場合]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。 電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

[バッテリパックを取り付けている場合]

本装置にバッテリバック実装時は、社団法人日本電子工業振興協会の定めたパーソナルコンピュータの 瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不 都合が生じることがあります。

レーザ安全基準について

この装置には、レーザに関する安全基準(JIS・C-6802、IEC825 ウラス1適合のCD-ROMドライブが搭載されています。

#### ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。

- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお 気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセ ンターへご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらず いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備 や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害な どが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows NT®は、本機でのみご使用ください。また、本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用になれません(Intellisyncを除く。詳細ばソフトウェアのご使用条件」および、ソフトウェア使用条件一覧」をお読みください)。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の 侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows NT、NetMeeting、Outlook、およびWindowsのロ ゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。 VirusScanは、米国Network Associates社および関連会社の商標または登録商標です。 Puma Technology、Puma Technologyロゴ、DSX Technology、DSX Technologyロゴ、Intellisync、 Intellisyncロゴは、いくつかの法域で登録することができるPuma Technology、Inc.の商標です。 MMX、PentiumはIntel Corporationの登録商標です。 PS/2はIBMが所有している商標です。

SuperDiskはImation社の商標です。

pcANYWHERE32はSymantec Corporationの米国における登録商標です。

Adobe、AcrobatおよびAcrobatロゴはAdobe Systems Incorporated、アドビシステムズ社)の商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

©NEC Corporation 1998 日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出する際の注意事項 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりま せん。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、 当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

PART	添付アプリケーションの削除と追加 1	
1	添付アプリケーションの紹介	
	アプリケーションの削除と追加4	
	削除について4 追加について	
	インターネットエクスプローラ4.01	
	インターネットエクスプローラ3.0212	
	VirusScan for Windows NT15	
	NEC Soft MPEG1.0 19	
	Acrobat Reader 3.0J 22	
	CyberTrio-NX	
	Intellisync	
	DMITOOL	
	pcANYWHERE32 EX 40	
	Masty Data Backup42	

# PART

目

次

再セットアップするには4
再セットアップについて4 再セットアップが必要になるとき4
システムの修復方法について 4
システムを修復する 4
「前回正常起動時の構成を使用」メニューを使ってシステムを修復する .4
「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復する4
Windows NT 4.0を再セットアップする 4
再セットアップする前に 4
再セットアップの手順 5
1. Windows NTの再セットアップ5
2. Windows NTのアップデート 5
3. ドライバのセットアップ 5

4.	BIOSセットアップユーティリティのセットアップ	64
5.	添付アプリケーションのセットアップ	64

他の0Sを利用する	65
Windows 98を使う	66
Windows 98をセットアップする前に	66
Windows 98をセットアップする手順	66
1. 内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ	68
2. モニタの設定	69
3.NX PADドライバのセットアップ	70
4. フロッピーディスクドライバのセットアップ	72
5. 内蔵LANボードのセットアップ	75
6. 内蔵FAXモデムボードのセットアップ	78
7. MS-DOSモード用CD-ROMドライバのセットアップ	80
8. 内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ	81
9. ソフトウェアパワーOFF機能のセットアップ	84
10.BIOSセットアップユーティリティのセットアップ	85
電源管理モードの利用(ACPI/APMモード)	86

PART

PART



トラブル解決 Q&A 93
トラブルを解決するには94
コントロールパネルの開き方96
はじめて電源を入れたら
電源を入れたが101
バッテリを使っていたら106
電源を切ろうとしたが107
画面がおかしい109
ファイル、フォルダがおかしい 112
音がおかしい114
NXパッドを操作しても 116
文字を入力しようとしたら118
ファイルを保存しようとしたら120

ネットワーク(LAN)に接続しようとしたら121
赤外線通信しようとしたら 123
印刷しようとしたら124
フロッピーディスクやスーパーディスクを使っていたら126
ハードディスクを使っていたら129
CD-ROMを使っていたら133
周辺機器を取り付けようとしたら137
アプリケーションを使っていたら138
サスペンド / レジューム機能を使おうとしたら
その他142

Ρ	А	R	Т
		2	
	ί	)	

付録 <sup>-</sup>	145
コンピュータウィルス対策	146
お問い合わせの前に (トラブルチェックシート)	149
アフターケアについて	151
索 引 <sup>-</sup>	155
トラブル解決 Q&A内容一覧	156



## 添付アプリケーションの 削除と追加

本機に添付のアプリケーションを使うとどんなことができるか、また、それらを 本機から削除、追加する方法を説明しています。

#### このPARTの内容

添付アプリケーションの紹介 アプリケーションの削除と追加 インターネットエクスプローラ4.01 インターネットエクスプローラ3.02 VirusScan for Windows NT NEC Soft MPEG1.0 Acrobat Reader 3.0J CyberTrio-NX Intellisync DMITOOL pcANYWHERE32 EX Masty Data Backup

## 添付アプリケーションの紹介

添付されている主なアプリケーションと本章の構成について説明します。

### 知っておきたい便利な機能とツール

機能	アプリケーション		
インターネットを利用する	インターネットエクスプローラ4.01 インターネットエクスプローラ3.02		
コンピュータウィルスを検出して除 去する	VirusScan for Windows NT		
MPEGファイルの再生を可能とする	NEC Soft MPEG1.0		
遠隔地からパソコンを操作する	pcANYWHERE32 EX		
本機や本機に接続されているパソ コンの情報を管理する	DMITOOL		
赤外線 / シリアルケーブル接続で ファイルをシンク( 同期 注せる	Intellisync		
PDFファイルを表示する	Acrobat Reader 3.0J		
利用のレベルに合わせて、OSの操 作可能な範囲を設定する	CyberTrio-NX		
さまざまな媒体のバックアップを行う	Masty Data Backup		

## このPARTの構成について

アプリケーションの概要、追加、削除方法について、アプリケーションごとに説 明しています。アプリケーションによっては、ヘルプに詳しい説明がのってい るものもあります。

- ・アプリケーションの起動方法
- ・アプリケーションの削除方法
- ・アプリケーションの追加方法

デチェック? アプリケーションがご購入時にインストールされていない場合は、添付の「バックアップCD-ROM(OSを除く)」および「バックアップCD-ROM(OSを除く)用 インストールディスク」から本機にインストールする必要があります。その場合 は、はじめにアプリケーションの追加方法をお読みください。

ヘルプについて

各アプリケーションにはオンラインヘルプがついています。 操作方法や機能などがわからないときにご覧ください。 ヘルプを起動するには、「各アプリケーションのメニューバー」の「ヘルプ」 をクリックします。

## アプリケーションの削除と追加

アプリケーションの削除、再追加に関する注意事項を説明します。

#### 削除について

本機に標準でインストールされているアプリケーションの削除の手順を説明 します。

- ジチェック!! ・アプリケーションを削除する場合は、ご利用にならないことをよくご確認の上、 削除してください。
  - ・ご自分でインストールされたアプリケーションの削除については、そのアプリ ケーションに添付されたマニュアルをご覧ください。
  - ・ハードディスクの空き領域を増やしたい場合は、不要なアプリケーションを削 除することによって空き領域を増やすことができます。
  - ・一部のアプリケーションでは、「削除の準備」を行ってから削除します。
  - ・アイコンを削除する場合は、「アイコン削除の準備( p.5)を行ってから削除 します。
  - ・CD-ROMを使用して削除する場合は、終了後にCD-ROMをCD-ROMドライ ブから取り出してください。

削除の準備

コントロールパネルを使って削除する場合は、次の手順を行ってください。 CD-ROMを使用する場合と、アプリケーションのアンインストール機能を使う 場合は必要ありません。

- 1 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」で「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
- 2「インストールと削除」タブを選択する

- **✓ チェック**? ・削除したとき、アプリケーションによってはフォルダおよびデスクトップやス タートメニューにショートカットが残る場合があります。その状態でも、本機を操 作する上では支障ありません。
  - アイコンを削除するには、各アプリケーションの削除方法に従って操作してく ださい。
  - ・アプリケーションによっては、削除中に「共有ファイルを削除しますか?」「共 有コンポーネント」などのウィンドウが表示される場合があります。このような ウィンドウは、インストールされているアプリケーションが共通で使用している と思われるファイルを削除しようとしたときに表示されます。このようなウィン ドウが表示された場合は、「すべていいえ」や「すべて残す」を選んで、ファイル を削除しないようにしてください。
  - ・「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」で、アプリケーショ ンを選んで「追加と削除」ボタンをクリックした後は、途中で中断した場合で も、そのままではアプリケーションを使用できない場合があります。その際に は、本機を再起動した後、アプリケーションを使用してください。

アイコン削除の準備

アプリケーションを削除した後、デスクトップに残ったアイコンを削除する場合 は、アイコンを削除する前に、次の手順を行ってください。

- 【「スタート」ボタン 「プログラム」「Windows NT エクスプロー ラ をクリックする
- 2 「表示」メニュー 「フォルダオプション」をクリックする
- 3 「表示」タブをクリックし、「ファイルの表示」で「すべてのファイル を表示 を選択する
- **4**「OK」ボタンをクリックする この後、各アプリケーションの削除方法でアイコンを削除します。

#### 追加について



- ·VirusScan for Windows NT
- •NEC Soft MPEG1.0
- Intellisync
- DMITOOL
- •pcANYWHERE32 EX
- Masty Date Backup
- CyberTrio-NX
- ·Acrobat Reader 3.0J

本機に標準でインストールされているアプリケーションを削除した後、再追加 する場合の手順を説明します。

- ・CD-ROMを使用して追加した場合は、終了後にCD-ROMをCD-ROMド ライブから取り出してください。
- ・一部のアプリケーションでは、次の「追加の準備」を行ってから再追加します。

追加の準備

- 1 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリックする
- 2 「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
- 3 フロッピーディスクドライブ(またはスーパーディスクドライブ)に 「バックアップCD-ROM(OSを除く)用インストールディスク」を セットし、CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除 く)」をセットする

- 4 「インストール」ボタンをクリックする
- **5**「フロッピーディスクまたはCD-ROMからのインストール」画面が 表示されたら、「次へ」ボタンをクリックする
- 6 ボックス内に「A: ¥NXSETUP.EXE」と表示されているのを確認し、「完了」ボタンをクリックする 「PC98-NX SERIES バックアップ(OSを除く)セットアップユーティリティ」のセットアップ画面が表示されます。
- 7 このあとは、各アプリケーションの追加方法でアプリケーションを 追加する

「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 3」について

本機には「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 3」以降、 Service Pack 3)がインストールされています。 新しいコンポーネントを追加または変更した場合は、再度Service Pack 3を インストールする必要があります。インストール方法など詳しくは、「スタート」ボ タン 「 プログラム」「Service Pack 3」「Servic Packについて」をご 覧ください。

チェック! ファイルコピー中に「コピー先には、コピー元より新しいファイルが存在します。 上書きしますか?」のメッセージが表示された場合は、「すべて上書きしない」を 選んでください。

## インターネットエクスプローラ4.01

インターネット上のホームページを見るための「ブラウザ」と呼ばれるアプ リケーションです。

起動

**1**「スタート」ボタン 「プログラム」「Internet Explorer」の 「Internet Explorer」をクリックする

🧃 about:blank :	- Microsoft	Internet E	xplorer					- 🗆 ×
ファイル(E)	編集(E)	表示心	移動( <u>G</u> )	お気に入り	Y <u>(A</u> ) ∧	ルプ(H)		Ø
) (字 · 戻る ·	⇒ 進む	. 🖉	) [ Ŀ Į	<u>す</u> ) ( (新 ホ		(Q) 検索	▲ お気に入り	E RE
アドレス 💽 🏻	ibout:blank						•	Links
								4
								-
③ ページが表	न्नर्ट				夏イ	/ターネット	ゾーン	11.

削除

- チェック! インターネットエクスプローラを削除すると、デスクトップ上の「ごみ箱」に入っているファイルはすべて削除されます。「ごみ箱」を開いて、必要なファイルがあれば別の場所に保存しなおしてください。保存について詳しくは、PART4の「必要なファイルを消してしまった ( p.112)をご覧ください。
  - 1 「削除の準備 ( p.4)の手順1~2を行う
  - 2 「インストールと削除」画面の一覧から「Microsoft Internet Explorer 4.0」をクリックして「追加と削除」ボタンをクリックする
  - 3 「Internet Explorer 4.0アクティブセットアップ」で「Internet Explorer 4.0とそのすべてのコンポーネントをアンインストール する」にチェックを付け、「詳細」ボタンをクリックする

4 「Internet Explorer 4.0アクティブセットアップ」で「Internet Explorer 4.0と次のコンポーネントをアンインストールする」に チェックを付け、さらに次のすべてのコンポーネントにチェック マークを付け、「OK」ボタンをクリックする

Microsoft FrontPage Express Microsoft Music Control Microsoft NetMeeting 2.1 Microsoft Outlook Express Microsoft Web Publishing Wizard 1.53 RunDI132 advpack.dll, LaunchINFSection C:\#WINNT\#INF VDOLive Player

- **5**「Internet Explorer 4.0と共有コンポーネントを削除するには [0K ]をクリックしてください」と表示されたら「0K 」ボタンをクリック する
- 6 「Microsoft Internet Explorer 4.0を削除しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする 削除が始まります。削除には数分かかります。
- 7 「セットアップを完了するにはWindowsを再起動する必要があり ます」と表示されたら「Windowsの再起動」ボタンをクリックする
- 8 「自動的に閉じることのできなかったプログラムがいくつかあります」と表示された場合、実行中のプログラムでデータ処理をしているものがあれば、それらのデータを保存し、プログラムをすべて終了してから「0K」ボタンをクリックする
- 9 再起動後、「警告」画面が表示された場合、Active Movieを使用する場合は「はい」ボタンをクリックする。その他のデバイスドライバを使用する場合は「いいえ」ボタンをクリックするまた、フォルダが移動または削除されたというエラーメッセージが表示された場合は、「OK」ボタンをクリックしてください。

10 複数のユーザを登録している場合、次のコンポーネントに対して、 そのコンポーネント用の個人設定を削除するように表示された ら、すべて「はい」ボタンをクリックする

> Microsoft Internet Explorer 4.0 Outlook Express Microsoft NetMeeting 2.1 VDOLive Player インターネット接続ウィザード Windowsデスクトップのアップデートコンポーネント Microsoft FrontPage Express

 ✓ チェック!! インターネットエクスプローラ4.0を削除すると、MPEGファイルを再生できなく なることがあります。このような場合には、「スタート」ボタン 「プログラム」 「補足説明」をご覧になり、「NEC Soft MPEG 1.0」をインストールしてくださ い。

#### 追加

購入時の状態で追加するとき

- チェック! 購入時の状態にするには、インターネットエクスプローラ4.0を追加する前に、
   インターネットエクスプローラ3.02を追加しておいてください。
  - 1 「追加の準備( p.6)の手順1~7を実行する
  - **2**「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「Internet Explorer 4.01」を選択し、「インストール」ボタンをクリックする
  - 3 画面の指示に従って追加を行う
  - 4 再インストール完了後、自動で再起動するので、再起動時はフ ロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出す

Internet Explorer 4.01をカスタマイズして追加する場合

- 1 「追加の準備( p.6)の手順1~7を行う
- 2「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「Internet Explorer 4.01(カスタムセットアップ)」を選択し、「インストール」 ボタンをクリックする 以降は、画面の指示に従って追加を行ってください。

インターネットエクスプローラ関連プログラムの削除と追加

削除について

Internet Explorerの削除時には、次のプログラムは削除されません。

- Microsoft Chat 2.1
- · Microsoft Netshow Player 2.0
- RealPlayer 4.0

これらのプログラムを削除する場合は、次の手順に従ってください。

- 1 「削除の準備 ( p.4)の手順1~2を行う
- 2 「セットアップと削除」画面の一覧から削除するプログラムを選び、「追加と削除」ボタンをクリックする
- 3 画面の指示に従って操作する
- 4 削除が完了したというメッセージが表示されたら「OK」ボタンをク リックする

選択したプログラムによっては、メッセージが英語で表示される場合があ ります。

追加について

上記の3つのプログラムを追加する場合は、インターネットエクスプローラの 「追加」と同じ手順で追加することができます。

インターネットエクスプローラ3.02

ジチェック! 初回起動時にインターネットエクスプローラ4.01とインターネットエクスプロー
 ラ3.02の両方を選択した方がインターネットエクスプローラ3.02を使うには、イ
 ンターネットエクスプローラ4.01を削除する必要があります。

起動

1 「スタート」ボタン 「プログラム」「インターネットエクスプロー ラ」をクリック

削除

✓ チェック! インターネットエクスプローラ3.02は、インターネットエクスプローラ4.01を削除した後でないと、削除できません

インターネットエクスプローラ3.02を削除する場合

- 1 「削除の準備」の手順1~2を実行する( p.4)
- **2**「インストールと削除」画面の一覧から「Internet Explorer 3.02」 をクリック(反転表示)して、「追加と削除」ボタンをクリックする
- 3 画面の指示に従い、削除を行う
- 4 削除終了後、削除したユーザと異なるユーザでログインした場合に、スタートメニューにアイコンが残るので、以下のファイルを削除する 他の全ユーザ名には、他のユーザのログイン名を指定。全てのユー

ぜに対して行う

- ・C: ¥Winnt ¥Profiles ¥Default User ¥スタートメニュー¥プログ ラム¥インターネットエクスプローラ
- ・C: ¥Winnt ¥Profiles¥ 他の全ユーザ名 ¥スタートメニュー¥プ ログラム¥インターネットエクスプローラ

Internet Mail and News 1.0を削除する場合

- 1 「削除の準備」の手順1~2を実行する( p.4)
- 2「インストールと削除」画面の一覧から「Internet Mail and News 1.0」をクリック(反転表示)して、「追加と削除」ボタンをクリックする
- 3 画面の指示に従い、削除を行う
- 4 削除終了後、削除したユーザと異なるユーザでログインした場合 に、スタートメニューにアイコンが残るので、以下のファイルを削 除する

他の全ユーザ名には、他のユーザのログイン名を指定。全てのユーザに対して行う

- ・C:¥Winnt¥Profiles¥Default User¥スタートメニュー¥プログ ラム¥Internet Mail
- ・C:¥Winnt¥Profiles¥Default User¥スタートメニュー¥プログ ラム¥Internet News
- ・C:¥Winnt¥Profiles¥Default User¥スタートメニュー¥プログ ラム¥Windows アドレス帳
- ・C:¥Winnt¥Profiles¥ 他の全ユーザ名 ¥スタートメニュー¥プ ログラム¥Internet Mail
- ・C:¥Winnt¥Profiles¥ 他の全ユーザ名 ¥スタートメニュー¥プ ログラム¥Internet News
- ・C:¥Winnt¥Profiles¥ 他の全ユーザ名 ¥スタートメニュー¥プ ログラム¥Windows アドレス帳

ActiveMovieを削除する場合

- 1 「削除の準備」の手順1~2を実行( p.4)
- 2 「インストールと削除」画面の一覧から「Microsoft Active Movie」 をクリック(反転表示)して、「追加と削除」ボタンをクリックする

- 3 画面の指示に従い、削除を行う
- 4 削除終了後、削除したユーザと異なるユーザでログインした場合 に、スタートメニューにアイコンが残るので、以下のファイルを削 除します。他の全ユーザ名には、他のユーザのログイン名を指 定します。全てのユーザに対して行います。
  - ・C: ¥Winnt ¥Profiles ¥Default User ¥スタートメニュー¥プログ ラム¥アクセサリ¥マルチメディア¥ActiveMovieコントロール
  - ・C: ¥Winnt ¥Profiles ¥Default User ¥スタートメニュー¥プログ ラム¥アクセサリ¥マルチメディア¥ActiveMovieのファイルの種類
  - ・C: ¥Winnt ¥Profiles ¥ 他の全ユーザ名 ¥スタートメニュー¥プ ログラム¥アクセサリ¥マルチメディア¥ActiveMovieコントロール
  - ・C: ¥Winnt ¥Profiles¥ 他の全ユーザ名 ¥スタートメニュー¥プ ログラム¥アクセサリ¥マルチメディア¥ActiveMovieのファイルの 種類

追加

- 1 「追加の準備」の手順1~7を実行する( p.6)
- 2「Internet Explorer 3.02」をクリックし、「インストール」ボタンを クリックする インストール中に「ファイルの上書きの確認」が表示された場合は、「す べて上書きしない」をクリックします。

3 画面に表示されるメッセージに従って操作を続ける インストール中に、「ファイルの上書きの確認」が表示された場合は、「す べて上書きしない」をクリックします。 インターネットエクスプローラ3.02を追加することにより、オプションで 次のコンポーネントが追加できます。

- Internet Mail and News 1.0
- Microsoft ActiveMovie
- HTML Layout control

## ジチェック!! 再起動後、「ファイルの種類をActiveMovieに関連付けて再生する」のメッセージが表示されたら、「はい」をクリックしてください。

## VirusScan for Windows NT

コンピュータウィルスの検出、識別、および除去を行います。

▼チェック! 本機にはVirusScan for Windows NTはインストールされていません。 VirusScan for Windows NTを使用する場合は、添付の「バックアップCD-ROM (OSを除く)」および「バックアップCD-ROM(OSを除く)用インストールディス ク」を使ってインストールします。インストールの方法は「追加( p.18)をご覧 ください。

VirusScanの起動方法

**1**「スタート」ボタン 「プログラム」「McAfee VirusScan」の 「VirusScan」をクリックする

VirusScanのウィンドウが表示されます。

E VirusSean: CN	_ 🗆 ×
【徳出】】アクション】レポート】	スキャン(S)
スキャン(): [C.# 参照(B)_	総了型
	新規スキャン(N)
<ul> <li>・ プログラムファイルのみ(E)</li> <li>・ プログラムファイルのみ(E)</li> <li>・ プートレコードのスキャンを省略(E)</li> <li>・ ファイルタイプ(D)</li> </ul>	

VirusScanには、定期的にウィルス検査を行う機能があります。この機能を使 うには、次の手順でVirusScanコンソールを起動します。

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「McAfee VirusScan」の 「VirusScanコンソール」をクリックする プログラムが起動します。
- 2 定期検査用のタスクを作成する タスクの作成方法は、オンラインヘルプをご覧ください。

VirusScanには、Windows上で操作するファイルがウィルスに汚染されてい ないか監視する機能があります。オンアクセススキャンを有効にすると、ファ イルをアクセスするたびにウィルスチェックを行うようになります。

オンアクセススキャンを有効にする

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「McAfee VirusScan」の 「VirusScanコンソール」をクリックする
- 2 タスクの一覧の「VirusScan オンアクセスモニタ」を右クリック し、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックする 「VirusScanプロパティ」が起動します。
- 3 「VirusScanのプロパティ」の「検出」タブの「情報」で「オンアクセススキャンを起動時に使用可能にする」をクリックし、チェックを付ける
- 4 「VirusScanのプロパティ」の「OK」ボタンをクリックし、終了する
- 5 コンピュータを再起動する

オンアクセススキャンを無効にする

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「McAfee VirusScan」の 「VirusScanコンソール」をクリックする
- 2 タスクの一覧の「VirusScan オンアクセスモニタ」を右クリック し、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックする 「VirusScanプロパティ」が起動します。
- 3 「VirusScanのプロパティ」の「検出」タブの「情報」で「オンアクセススキャンを起動時に使用可能にする」をクリックし、チェックを 外す
- 4 「VirusScanのプロパティ」の「OK」ボタンをクリックし、終了する
- 5 コンピュータを再起動する

✓チェック! VirusScanの削除は、Administrator権限でログオンして行ってください。

- 1 「削除の準備( p.4)の手順1~2を行う
- 2 「インストールと削除」の一覧から「McAfee VirusScan v3.1.4(プレインストール版)」をクリックして「追加と削除」をクリックする
- **3**「VirusScanの削除が選択されました。本当にVirusScanを削除しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする
- 4 「削除後はシステムを再起動することをお勧めします。続行しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」が前面に表示されたときは、「OK」ボタンをクリックし、「アプリケーションの追加と削除のプロ パティ」を終了します。
- 5 「アンイストールが完了しました」と表示されたら「OK」ボタンをク リックする
- 6 コンピュータを再起動する

✓チェック! VirusScanの削除後は、必ず本機の再起動を行ってください。

- ✓ チェック !・ VirusScanの追加は、Administrator権限でログオンして行ってください。
  - ・VirusScanの追加後は、自動的にコンピュータの再起動が行われます。あらか じめ、コマンドプロンプト以外のプログラムは終了し、追加を行ってください。
    - 1 「追加の準備 ( p.6)の手順1~7を行う
    - 2 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「McAfee VirusScan NT」を選択し、「インストール」ボタンをクリックする 表示されるメッセージの「OK」ボタンをクリックすると、インストールが行 われます。インストールには1分程かかります。

▼チェック! コマンド入力後、キーボードなどに触れないようにしてください。

3 画面が暗くなったら、フロッピーディスクをディスクドライブから 取り出す 取り出してから、しばらくお待ちください。インストールが完了後、自動的 にコンピュータの再起動が始まります。 追加後はオンアクセススキャンが有効になっています。オンアクセスス キャンを解除するには、「オンアクセススキャンを無効にする( p.16) をご覧ください。

インストールについて詳しくは、「バックアップCD-ROM(OSを除く)」の¥ AP¥Virus¥WHATSNEW.TXTをご覧ください。

## NEC Soft MPEG1.0

MPEGファイル(\*.mpg)の再生を行います。

✓ チェック! NEC Soft MPEG1.0はご購入時にはインストールされておりません。ご使用に なる場合は、後述の「追加」をご覧になりセットアップを行ってください。

#### 起動

- **1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「マルチメ ディア」から「メディアプレーヤー」をクリックする
- **2**「デバイス」から、「NEC Soft MPEG1.0」をクリックする
- **3**「ファイルを開く」ダイアログボックスで、再生したいMPEGファイ ルをクリックする
- 4 「開く」ボタンをクリックする
- 5 再生ボタンをクリックする 再生が始まります。

NEC Soft MPEG1.0に関する注意事項

- ・本機には、NEC Soft MPEG1.0は標準でインストールされていません。
- ・ビデオのみのデータは、現在の再生位置を示すスクロールバーの位置と 実際の再生位置を必ずしも一致しません。
- ・メディアプレーヤーのスクロールバーの右側にある小さなボタンは、インジ ケータがフレームのときのみコマ送りとなります。(順方向ボタン), 逆再生 方向のボタンは戻る場合と戻らない場合があります。
- ・画質優先モードで再生時、画像サイズを変更すると再生が遅くなる場合が あります。
- ・メディアプレーヤーでプルダウンメニューを表示すると再生が停止します。 再生中にキーボードから【Alt】を押したときも同様に停止します。

NEC Soft MPEG1.0の削除は「コントロールパネル」の「マルチメディア」 を使用して行います。

- 1 NEC Soft MPEG1.0を使用するアプリケーションが起動されて いないことを確認する 次のアプリケーションがNEC Soft MPEG1.0を使用するアプリケー ションです。 ・メディアプレーヤー
- 2「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」を起動する
- 3 マルチメディア」をダブルクリックする
- 4 「マルチメディアのプロパティ」から「デバイス」タブを選ぶ
- 5 「メディアコントロールデバイス」の左のプラス記号(+)をクリッ クする デバイスドライバの一覧が表示されます。
- 6 「(MCI)NEC Soft MPEG1.0」をクリックする
- 7 「削除」ボタンをクリックする
- 8 「削除してもよろしいですか?」と表示されるので、「はい」ボタン をクリックする

以上でNEC Soft MPEG1.0が削除されます。

#### 追加

NEC Soft MPEG1.0の追加は「コントロールパネル」の「マルチメディア」 を使用して行います。

1 CD-ROMドライブに本機添付の「バックアップCD-ROM(OSを 除く)」をセットする

- 2 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリックする
- 3 マルチメディア」をダブルクリックする
- 4 「デバイス」タブにある「追加」ボタンをクリックし、「追加」ダイア ログを開く
- 5 「ドライバの一覧」から「一覧にない、または更新されたドライバ」 を選び、「OK」ボタンをクリックする 「ドライバのインストール」ダイアログが表示されます。
- 6 「ドライバのインストール」ダイアログでコマンドラインに CD-ROMドライブ名:¥NECMPEG¥と入力し、「OK」ボタンをクリッ クする
- 7「一覧にない、または更新されたドライバの追加」ダイアログが表示されるので「(MCI)NEC Soft MPEG1.0」を選び「OK」ボタンをクリックする システム上にドライバが存在する場合、インストールの確認ダイアログが表示されるので、新しいドライバをインストールします。
- 8 インストールが完了するとNEC MPEGコンフィグレーションが表示されるので、「了解」ボタンをクリックする 以上でNEC Soft MPEG1.0が追加されます。

## Acrobat Reader 3.0J

PDFファイル(拡張子が.PDFのファイル)を表示することができます。

 ◆チェック! 本機にAcrobat Reader 3.0Jはインストールされていません。Acrobat Reader 3.0Jを使用する場合は、添付の「バックアップCD-ROM(OSを除く)」および 「バックアップCD-ROM(OSを除く)用インストールディスク」を使ってインス トールします。インストールの方法は、「追加」をご覧ください。

起動

**1**「スタート」ボタン 「プログラム」「Adobe Acrobat」 「Acrobat Reader 3.0J」をクリックする



追加

- **1**「追加の準備( p.6)の手順1~7を行う
- 2 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから Adobe Acrobat Reader 3.0J」を選択し、「インストール」ボタンをクリックする
- **3** 「Adobe Acrobat 3.0Jインストール」で「はい」ボタンをクリック する

- 4 「ようこそ」で「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「使用許諾契約書」の内容を読み、内容に同意できる場合は「は い」ボタンをクリックする
- 6 「インストール先の選択」で「次へ」ボタンをクリックする
- 7「セットアップの完了」の画面が表示されたら、Acrobat Reader 3.0JのREADMEを読む場合はそのまま「終了」ボタンを、読まない場合は「Acrobat Reader 3.0J Readmeファイルを表示する。」 のチェックを外してから、「終了」ボタンをクリックする READMEファイルを読んだ場合は、右上の区をクリックしてください。
- 8 「セットアップが終了しました。」と表示されたら「OK」ボタンをク リックする

#### 削除

- **1**「削除の準備( p.4)の手順1~2を行う
- **2**「インストールと削除」の一覧から「Adobe Acrobat Reader 3.0J」 をクリックして「追加と削除」ボタンをクリックする
- 3 「選択したアプリケーションとそのすべてのコンポーネントを完全 に削除しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする 「共有ファイルを削除しますか?」と表示されたときは「すべていいえ」 をクリックしてください。
- 4 削除が終了し、「アンインストールが完了しました。」と表示された ら「OK」ボタンをクリックする

## CyberTrio-NX

使用者のレベルに合わせて、OSの操作可能な範囲を設定することができます。

CyberTrio-NXの機能

CyberTrio-NXは、Windows NTの利用環境を設定するアプリケーションです。使用者のレベルに合わせて機能を制限できるので、システムへ影響を与えてしまうような操作を未然に防ぐことができます。

次のモードから選ぶことができます。

カスタムモード

「マイプログラム」や「デスクトップ」に登録してあるアプリケーションの みを使うことができます。

ベーシックモード

システムへ影響を与える機能の動作を制限し、コンピュータやソフト ウェアへの予期しないダメージを防ぎます。

CyberTrio-NXがベーシックモードのときは、Windowsのコントロー ルパネルのうち、次の機能は使うことができません(アイコンをダブル クリックするとメッセージが表示されます )。

- ・システム
- ・マルチメディア
- ・ネットワーク
- ・プリンタ(追加したプリンタの削除)

使用できない機能を使おうとすると、次のようなメッセージが表示されます。



追加したプリンタを削除しようとすると、次のようなメッセージが表示 されます。



アドバンストモード

Windows NTへのフルアクセスが可能です。

出荷時には、ベーシックモードに設定されています。詳しくは、「スタート」ボタン「プログラム」「CyberTrio-NX」「CyberTrio-NXへルプ」をご覧ください。

アイコンでモードを見分ける

CyberTrio-NXが現在何のモードになっているかは、タスクバーに表示されているアイコンで知ることができます。

・カスタムモードのとき:アイコンの色が緑色になっています。アイコンをポ イントすると、次のように表示されます。



・ベーシックモードのとき: アイコンの色が黄色になっています。アイコンを ポイントすると、次のように表示されます。



・アドバンストモードのとき: アイコンの色が赤色になっています。アイコン をポイントすると、次のように表示されます。



1 カスタムモードから変更する場合は、「スタート」ボタン 「プログ ラム」でモードを選ぶ

ベーシックモード、アドバンストモードから変更する場合は、「ス タート」ボタン 「プログラム」「CyberTrio-NX」でモードを選ぶ

カスタムモードにする場合

「Go toカスタムモード」をクリックします。

ベーシックモードにする場合

「Go toベーシックモード」をクリックします。

アドバンストモードにする場合

「Go toアドバンストモード」をクリックします。

現在のモードがベーシックモードまたはアドバンストモードの場合は、「ス タート」ボタン 「プログラム」「CyberTrio-NX」「CyberTrio-NXメ ニュー」をクリックしてから、各モードを選ぶこともできます。

CyberTrio-NXで行う設定

設定できる項目には、パスワードの設定や利用できる環境の設定があります。

パスワードは「ベーシックモード」または「アドバンストモード」で設定できます。

パスワードの設定

パスワードを設定することで、パスワードを知らない人がカスタムモードを勝 手に別のモードに変更するのを防ぎます。パスワードは、8文字内の英数字で 設定可能です。

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberTrio-NX」「CyberTrio-NX セットアップ」をクリックする
- **2**「パスワードの設定」タブをクリックし、「パスワードを設定する」を チェックする
**3** パスワードを入力する

パスワードは、8文字内の英数字で入力します。

- 4 パスワードの確認のため、もう一度同じパスワードを入力し、 「OK」ボタンをクリックする これで、カスタムモード使用者は、パスワードを入力しないと他のモー ドへ移行できないようになります。
- ✓ チェック!! 入力したパスワードは忘れないようにしてください。万一パスワードを忘れてしまった場合は、次のパスワードを入力し、「ベーシックモード」か「アドバンストモード」に設定してから、もう一度パスワードを設定し直してください。

緊急用パスワード:71709981

その他CyberTrio-NXには、カスタムモードで使用できるプログラムやWindows NTの使用環境をカスタマイズできる機能があります。詳しくは、ベーシックモー ドまたはアドバンストモードにして、「スタート」ボタン 「プログラム」 「CyberTrio-NX」「CyberTrio-NXヘルプ」をご覧ください。

追加

- 1 「追加の準備 ( p.6)の手順1~7を行う
- **2**「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「CyberTrio-NX」を選択し、「インストール」ボタンをクリックする
- 3 「CyberTrio-NX セットアップへようこそ!」で「次へ」ボタンをクリックする
- 4 「インストール先の選択」で「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「インストール」画面で「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
- **6**「シャットダウン処理中」の画面が表示されたら、フロッピーディス クをディスクドライブから取り出す

- 1 「削除の準備 ( p.4)の手順1~2を行う
- **2**「セットアップと削除」の一覧から「CyberTrio-NX」をクリックし、 「追加と削除」ボタンをクリックする
- **3**「選択したアプリケーションとそのコンポーネントを完全に削除し ますか?」と表示されたら、「はい」ボタンをクリックする 削除が始まります。
- 4 本機を再起動する

# Intellisync

ケーブル接続や赤外線接続を通して、パソコン間でファイルのやりとりを簡 単に行うことができます。

- ◆チェック!・本機には、Intellisyncはインストールされていません。Intellisyncを使用する場合は、添付の「バックアップCD-ROM(OSを除く)」と「バックアップCD-ROM (OSを除く)用インストールディスク」を使ってインストールします。インストールの方法は、「追加( p.34)をご覧ください。
  - Intellisync添付のユーザマニュアルをご覧になるには、Acrobat Reader 3.0J が必要です。インストールの方法は、「Acrobat Reader 3.0J( p.22)をご 覧ください。
  - ・Intellisyncで赤外線機能をお使いになる場合は、赤外線の接続設定を行う前 に、必ず『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線通信を行うまえに」を 行ってください。
  - ・Intellisyncで赤外線通信をお使いになる設定をした後に、「BIOSセットアップ ユーティリティ」で赤外線ポートを「使用しない」設定に変更する場合には、 Intellisyncの赤外線接続設定を次の手順で無効にしてから実施してください。
  - ・通信相手のパソコンとして他のPC98-NXシリーズやPC-9800シリーズを使う場合には、添付の「バックアップCD-ROM(OSを除く)」を使って相手のパソコンにIntellisyncをインストールする必要があります。インストールの方法は「追加( p.34)をご覧ください。

赤外線通信機能の設定を無効にする

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」「Intellisync」の「接続セット アップ」をクリックする
- 2 「はじめに-接続セットアップマネージャ」が表示されたら、「閉じる」ボタンをクリックする
- **3**「接続設定マネージャ」が起動したら、「ローカルデバイス」をク リックし選択する

- 「赤外線のデバイス」の + をクリックする 使用している赤外線デバイス「NEC FIR port model 02」が表示されます。
   VA26D、VA30Dをお使いの場合は「NEC FIR port model 01」が 表示されます。
- 5 デバイス「NEC FIR port model 02 (VA26D、VA30Dの場合は 「NEC FIR port model 01」を右クリックし、表示されたメニュー から「無効にする」をクリックする
- 6 「OK」ボタンをクリックする

Intellisyncランチャーの起動

- 1 「スタート」ボタン「プログラム」「Intellisync」の「Intellisync エージェント」をクリックする
- 2 「はじめに-Intellisync」の画面が表示されるので、「OK」ボタンを クリックする

「Intellisyncランチャー」が表示されます。



ローカルシステムの設定

パソコン間でデータのやりとりをするには、はじめに各パソコンで接続システムの設定を行います。

1 Intellisyncランチャーを起動する

2 ランチャーの「接続設定マネージャ」をクリックする

★チェック? 初回起動時には使用許諾画面が表示されます。

- **3**「ローカルデバイス」をクリックし、デバイスを選択する デバイスの詳細は「接続設定」をご覧ください。
- 4 「プロパティ」をクリックする
- 5 「プロパティ」のウィンドウで「接続可能にする」にチェックを付け、 「0K」ボタンをクリックする

接続設定

赤外線(IR)接続設定

本機に内蔵されている赤外線デバイスを使用する場合は、手順2から設定を 行ってください。別売の赤外線デバイスを使うときは、次の手順で設定を行っ てください。

- 1 COMポートに赤外線デバイスを接続する 詳細は各デバイス添付のマニュアルをご覧ください。
- 2 二つのシステムの赤外線ポート(IRポート)が向かい合うようにパ ソコンを設置する

参照 設置時の注意 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線通信機能」

3 「接続設定マネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」をクリック する

- 4 「赤外線のデバイス」を右クリックする
- 5 「IRウィザード」をクリックする
- 6「赤外線の設定」の画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリック する
- 7 デバイスのリストから使用するデバイスを選び、「次へ」ボタンを クリックする 本機内蔵の赤外線デバイスを使うときは、お使いの機種によって選ぶ 赤外線デバイスが異なります。VA26D、VA30Dをお使いの場合は 「NEC FIR port model 01」を、その他の機種をお使いの場合は「NEC FIR port model 02」を選んでください。
- 8 ポートのリストから赤外線デバイスが接続されているCOMポート を選び、「次へ」ボタンをクリックする ポートが一つの場合、表示されません。
- 9 ボーレートの一覧が表示されたら、ボーレートを選び、「次へ」ボタンをクリックする ボーレートが一つの場合、表示されません。
- 10 設定内容が表示されるので、確認して 完了」ボタンをクリックする
- 11 「IRセットアップウィザード」画面が表示されるので、「OK」ボタン をクリックする

シリアルケーブル接続設定

使用するパソコン両方に同じ設定をします。

- 1 COMポート(シリアルポート)にシリアルケーブルを接続する ケーブルの長さは6m以下にしてください。
- 2 「接続設定マネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」をクリック する
- 3 シリアルケーブルの+をクリックする

- **4** COMポートが表示されるので、「COMポート」を選び、「プロパ ティ」をクリックする
- 5 「接続を可能にする」にチェックを付け、「OK」ボタンをクリックする

接続状態のチェック

接続状況をチェックします。接続がうまくいかないときに確認してください。

- 1 「接続設定マネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」をクリック する
- 2 接続状態をチェックしたいデバイスの + をクリックする 表示されたマークで確認します。

マーク	マークの意味
7	使用可能なポートがない
9	接続設定が不可になっている
	他のパソコンと接続されてない(赤信号)
	接続中(黄信号)
	接続されている(青信号)

削除

- **1**「削除の準備( p.4)の手順1~2を行う
- 2 「インストールと削除」の一覧から「Intellisync」をクリックし「追加 と削除」をクリックする

- 3 「'Intellisync とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と 表示されたら「はい」をクリックし、「共有ファイルを削除します か?」と表示されたときは「すべていいえ」をクリックする 削除が始まります。
- 4「アンインストールが完了しました」というメッセージが表示された ら「OK」ボタンをクリックする

#### 追加

- ジチェック!! 追加を行う前に『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線通信を行うまえ」 に」を行ってください。
  - 1 「追加の準備( p.6)の手順1~7を行う
  - **2**「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「Intellisync」 を選択し、「インストール」ボタンをクリックする
  - 3 「ようこそ」と表示されたら「次へ」ボタンをクリックする
  - 4 「製品ライセンス契約」画面で契約内容を読み、同意する場合は 「はい」ボタンをクリックする
  - 5 「ユーザの情報」画面で「名前」 会社名」を入力し、「次ヘ」ボタン をクリックする 「会社名」を入力したくない(空白としたい) 場合は、入力欄に全角ス ペースを入力してください。
  - 6 「インストール先の選択」で「次へ」ボタンをクリックする
  - 7「セットアップ方法」で「標準」が選択されていることを確認して 「次へ」ボタンをクリックする
  - 8 「 プログラムフォルダの選択」で「 次へ」ボタンをクリックする
  - **9**「質問」でスタートアップグループにIntellisyncを追加しますか?」 で「いいえ」ボタンをクリックする

10 「セットアップの完了」で「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」にチェックをつけ、「完了」ボタンをクリックする

必要に応じて以降の手順を行ってください。

- 11 「赤外線の設定-現在のデバイス」で「次へ」ボタンをクリックする
- 12「赤外線の設定-デバイスの選択」で「NEC FIR port model 02」 を選び、「次へ」ボタンをクリックする VA26D、VA30Dをお使いの場合は、「NEC FIR port model 01」を 選んでください。
- 13 「赤外線セットアップ-ボーレート最大値を選択」で「115200」を選び、「次へ」ボタンをクリックする
- 14「赤外線の設定-現在のデバイス」で「完了」ボタンをクリックする
- 15 「IRセットアップウィザード」で「OK」ボタンをクリックする
- 16「セットアップの完了」で「完了」ボタンをクリックする

# DMITOOL

DMITOOLは、パーソナルコンピュータや接続されているハードウェア情報 およびインストールされているソフトウェア情報を管理するソフトです。



DMITOOLは、管理方法として、標準化団体DMTF(Desktop Management Task Force)が規定したDMI(Desktop Management Interface) を採用しています。

DMITOOLは、次の5つの機能により構成されています。

- ・システムビューア
- ・状態監視
- ・MIFブラウザ
- ・リモート電源制御
- WWW Extension

操作方法や表示画面について詳しくは、添付のオンラインヘルプおよびご 使用になる前に(Readme.txt)をご覧ください。

✓ チェック! 使用しているコンピュータがネットワークに接続されている場合、定期的にパ ケットが送信されることがあります。パケットの送信を行いたくない場合は注意 が必要です。詳しくは、添付のオンラインヘルプをご覧ください。 起動

 「スタート」ボタン 「プログラム」「Dmitool」の中から利用した い機能をクリックする 選択した機能の画面が表示されます。

システムビューア画面





✓ チェック! DMITOOLの追加は、Administrator権限でログオンして行ってください。

- **1**「追加の準備( p.6)の手順1~7を行う
- 2 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「DMITOOL」 をクリック(反転表示)して「インストール」ボタンをクリックする
- 3 「ようこそ」の画面が表示されたら、指示に従い「次へ」ボタンをク リックする
- **4**「登録」の画面が表示されたら、あなたの名前と会社名を入力して 「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「起動モード」の画面が表示されたら、起動モードを選択して「次 へ」ボタンをクリックする プログラムのインストールが開始されます。
- ◆チェック! 通常は初期設定のままインストールを行ってください。「起動モード」は「コント ロールパネル」の「DMITOOL」で変更可能です。「起動モード」の詳細な説明は インストール後「ご使用になる前に」を参照してください。

6 「情報」の画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックする
 7 フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを抜く

8 本機を再起動する

#### 削除

DMITOOL WWW Extensionをセットアップしていない場合には、手順 7からはじめてください。

- 1 PWS( "Microsoft Peer Web Service" )を停止する
- **2**「削除の準備( p.4)の手順1~2を行う
- **3**「DMITOOL WWW Extension」をクリックし、「追加と削除」ボタ ンをクリックする
- **4** DMITOOL WWW Extension常駐プログラム終了を確認する画 面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックする
- **5** PWSプログラム終了を確認する画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックする
- 6 「選択したアプリケーションとそのすべてのコンポーネントを完全 に削除しますか?」と表示されるので、「はい」ボタンをクリックする これでDMITOOL WWW Extensionプログラムの削除が開始され ます。
- 7 DMITOOL関連のアプリケーションが起動されていないことを確認する 次のアプリケーションがDMITOOL関連のアプリケーションです。 ・システムビューア ・状態監視
  - ・システムヘルス
  - ・リモートビューア

- ・MIFブラウザ
- ・BIOSブラウザ
- ・リモート電源制御
- ・休眠ファイル
- 8 「削除の準備 ( p.4)の手順1~2を行う
- 9 「インストールと削除」画面の一覧から「DMITOOL」をクリックして(反転表示)、「追加と削除」ボタンをクリックする
- **10** DMITOOL常駐プログラム終了を確認する画面が表示されたら 「OK」ボタンをクリックする
- 11 「選択したアプリケーションとそのすべてのコンポーネントを完全 に削除しますか?」と表示されるので、「はい」ボタンをクリックする これでプログラムの削除が開始されます。
- ジチェック!「いいえ」を選択し、削除を中断した場合には、システムを再起動してから DMITOOLを使用してください。
  - 12 削除を開始して間もなく共有ファイルの削除を確認する画面が 表示されるので、「すべていいえ」ボタンをクリックする
  - 13 「コンピュータからプログラムを削除」の画面にアンインストール 完了の旨が表示されたら「OK」ボタンをクリックする
  - 14 「リブート」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックする 自動的に再起動します。

# pcANYWHERE32 EX

ネットワーク接続された他のパソコンに本機の画面を表示し、遠隔地から本 機を操作することができます。遠隔地からの保守作業などに使用すること ができます。

- $\mathbf{\nabla}$ チェック $\mathbf{P}$ ・本機には、pcANYWHERE32 EXはインストールされていません。 pcANYWHERE32 EXを使う場合は、添付の「バックアップCD-ROM OSを除 く)」および「バックアップCD-ROM OSを除く)用インストールディスク」を使っ てインストールしてください。インストールの方法は、「追加 をご覧ください。
  - ・本機に添付されているpcANYWHERE32 EXを使用して、他のパソコンを操 作することはできません。
  - ・接続デバイスはSPX、NetBIOS、Banyan VINES、TCP/IPが設定できます。
  - ・他のパソコンから本機を操作するためには、相手側パソコンに別売の 「DMITOOL( pcANYWHERE32 EX コンプリート版付 ) またはpcANYWHERE (Syman tec社製)がインストールされている必要があります。機能説明や使用 方法についても別売の「DMITOOL(pcANYWHERE32 EXコンプリート版 付)」などのマニュアルをご覧ください。

#### 記動

1 「スタート」ボタン 「プログラム」「pcANYWHERE32 EX」の 「pcANYWHERE32 EX」をクリックする

#### 追加

- **1**「追加の準備( p.6)の手順1~7を行う
- 2「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから 「pcANYWHERE32 EX」をクリック(反転表示)して、「インストー ルボタンをクリックする
- 3 「ようこそ」と表示されたら「次へ」ボタンをクリックする
- 4 「ユーザーの情報」と表示されたら名前と会社名を入力し「次へ」 ボタンをクリックする

- 5 「オンライン使用許諾契約」と表示されたら、契約内容をよくお読 みになり、同意の上、「はい」ボタンをクリックする
- 6 「セットアップは次のフォルダにpcANYWHERE 32をインストー ルします。」と表示されたら、「次へ」ボタンをクリックする
- 7 「セットアップレビュー」と表示されたら「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーが始まります。
- 8 「セットアップの完了」と表示されたら、「はい、直ちにコンピュータ を再起動します」にチェックされていることを確認し、フロッピー ディスク(またはスーパーディスク)ドライブからディスクを取り出 して「終了」ボタンをクリックする 自動的に再起動します。

#### 削除

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「pcANYWHERE32 EX」に ある「pcANYWHERE32 EXの削除」をクリックする
- 2 「ファイル削除の確認」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする
- チェック! 共有ファイルの削除を確認する画面が表示された場合、「すべてはい」ボタンを クリックしてください。すぐに削除の継続を確認する画面が表示されるので「は い」ボタンをクリックしてください。
  - **3**「アンインストールが完了しました。」と表示されたら、「OK」ボタン をクリックする
- チェック! 共有コンポーネントの削除を確認する画面が表示された場合、すべて「はい」ボタンをクリックしてください。
  - **4**「pcANYWHEREはコンピュータからインストール解除されました。今すぐ再ブートしますか?」と表示されたら、「はい」ボタンをクリックする
    自動的に再起動します。

## Masty Data Backup

Masty Data Backup(マスティデータバックアップ)は、Windows NT対応 の高機能バックアップツールです。



♥チェック! 本機には Masty Data Backupはインストールされていません。Masty Data Backupを使う場合は、添付の「バックアップCD-ROM OSを除く) および「バッ クアップCD-ROM OSを除く)用インストールディスク」を使ってインストールし てください。インストールの方法は次の「追加」をご覧ください。

> "ハードディスクが突然クラッシュ"この時の損害は計り知れないものがありま す。そのため、データのバックアップは不可欠です。Masty Data Backup は、このような万が一の事態にもデータを保全し、お客様の損害を最小限に おさえるツールです。

Masty Data Backupには次のような特徴があります。

- ・OSがサポートしている装置(MO、PD、ハードディスクなど)にバックアップ できます。
- ・日付 / 曜日 / 時間を指定すれば、好きな時に自動実行するスケジューリ ングができます。
- ・データの圧縮を行いながらバックアップができます。
- ・複数枚の媒体に分けてバックアップができます。
- ・世代管理ができます。
- ・S.M.A.R.T機能を利用したバックアップができます。

#### 追加

- 1 「追加の準備 ( p.6)の手順1~7を行う
- 2「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「Masty Data Backup/F」を選択し「インストール」をクリックする
- 3 画面の指示に従って、再セットアップを行う
- 4 「インストール先の選択」画面でディレクトリの変更をする場合は 指定する 「セットアップが完了しました。」というメッセージが表示されたら、再セッ トアップは終了です。

起動方法

**1**「スタート」ボタン 「プログラム」「Masty Data Backup 1.0」 「Masty Data Backup 1.0」をクリックする

#### 削除

- Masty Data Backupを終了させる タスクトレイに時計アイコンが存在する場合は、タスクトレイの時計アイ コン上で右クリックして、「閉じる」をクリックしてください。 次に、タスクバーの「Masty Data Backup」を右クリックし「閉じる」を 選択し、終了してください。
- **2**「削除の準備( p.4)の手順1~2を行う
- 3「インストールと削除」の一覧から「Masty Data Backup/F」を選択し、「追加と削除」ボタンをクリックする
- 4 画面の指示に従い、削除を行う
- チェック!! ・アンインストーラ(アンインストールをするプログラム)は、Windows NTの登録情報とプログラムファイルを削除します。お客様が作成されたログファイル等は削除しません。このため、アンインストーラがディレクトリの削除に失敗することがあります。この場合には、エクスプローラ、またはファイルマネージャなどを使用して削除してください。
  - ・再セットアップ時以外にMasty Data Backupにて作成されるファイルにはロ グファイル以外にもいくつかあります。ログファイル以外は全て隠しファイル となっています。

#### 自動実行の登録

Masty Data Backupで自動実行を行うには、常駐プログラム「MastAut.exe」 を「スタートアップ」グループに登録する必要があります。 次の手順で登録してください。

**1** 「スタート」ボタン 「設定」 「タスクバーと スタート」メニュー」 をクリックする

- **2**「タスクバーのプロパティ」で「[スタート]メニューの設定」タブを クリックする
- 3 「追加」ボタンをクリックする
- **4**「参照」ボタンをクリックし、Masty Data Backupがインストール されているフォルダ(通常は"¥Program Files¥MASTBK")の 「MastAut.exe」ファイルを選択して、「開く」ボタンをクリックする
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
- 6 「スタートアップ」をクリックして、「次へ」ボタンをクリックする
- 7 「名前の指定」画面で、ショートカットの名前を変更する場合は指定する
- 8 「完了」ボタンをクリックする
- **9** 「タスクバーのプロパティ」の「OK」ボタンをクリックする



# 再セットアップするには

システムの修復方法や、本機に添付されている「バックアップCD-ROM( OS を除く)用インストールディスク」や「バックアップCD-ROM( OSを除く)」など を使って、本機のシステムやアプリケーションを復元する方法を説明してい ます。

#### このPARTの内容

再セットアップについて システムを修復する Windows NT 4.0を再セットアップする

# 再セットアップについて

システムにトラブルが起こったとき、システムを復元しなければなりませんが、起こった症状や目的によって、対処方法は異なります。

#### 再セットアップが必要になるとき

次のようなときには、パソコンの再セットアップが必要です。

- ・電源を入れたが、システムが起動しない
- ・ハードディスク内のプログラムが正常に動作しないとき
- ・ハードディスク内のシステムファイルを誤って消してしまった
- ・ハードディスク内のアプリケーションを「アプリケーションの追加と削除」の機 能を使って削除してしまい、追加できない
- ・本機内蔵のハードディスクを購入時と異なるドライブ構成で使いたい

#### システムの修復方法について

システムの修復方法には、次の3通りの方法があります。どの方法を使うかは システムの状況により異なりますので、次の順番で簡単な方法から試してく ださい。

「前回正常起動時の構成を使用」メニューを使用して、システムを修復 p.47「「前回正常起動時の構成を使用」メニューを使ってシステムを修復する」

「システム修復ディスク」を使用して、システムを修復

p.48「「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復する」

#### 再セットアップを行う

p.49「Windows NT 4.0を再セットアップする」

使用しないアプリケーションを削除したい場合や、削除したアプリケーション を追加したい場合、また、Windows NT 4.0を再セットアップした後にアプ リケーションを追加したい場合は、PART1の「アプリケーションの削除と追加」 をご覧ください。

# システムを修復する

ここでは、システム構成を変更したことで、正常にシステムが起動しなくなった場合の対処方法について説明しています。

#### 「前回正常起動時の構成を使用」メニューを使ってシステムを修復する

システムを変更した後で、Windows NTが起動できなくなった場合は、前回 正常起動時の構成を使用して、問題を解決することが出来ます。

チェック!・前回システムが正常に起動したとき以降に行った構成の変更は、すべて破棄
 されます。

・構成を変更したあとに2回以上問題なくブートしているときは、この操作を行っても変更前の構成には戻りません。

前回正常起動時の構成を使用するときは、次の手順に従ってください。

- 本機の、問題があるWindows NTを起動する 画面に「ここでspaceキーを押すと、ハードウェアプロファイル/システム 構成の回復メニューが表示されます」のメッセージが表示されます。
- 2 上記のメッセージが表示されている間に【スペース】を押す 「ハードウェア プロファイル/構成の回復メニュー」が表示されます。



このメニューでは次のいずれかを選択できます。

- ・本機の起動時に使われるハードウェアプロファイルの選択
- ・前回正常起動時の構成の切り替え
- ・本機の再起動
- 【L】を押して、【Enter】を押す 前回正常起動時の構成を使用してWindows NTが起動します。

#### 「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復する

ファイルなどの破損により、前回正常起動時の構成を使用してもWindows NTが正常に起動しなかった場合、「Windows NTセットアップの修復」なら びに「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復できます。

「システム修復ディスク」を作成していない場合や紛失してしまった場合で も、Windows NTのrepairディレクトリの中に、修復に必要な情報が保存さ れているので修復は可能です。

システムの修復は次の手順で行います。この手順を行う場合、「Windows NT 4.0を再セットアップする」の手順を参照しながら行ってください。

- 1 「Windows NT 4.0を再セットアップする( p.49)の手順に従って、Windows NTのセットアップを行う セットアップ時に、Windows NTをセットアップするのか、Windows NTを修復するのかを指定する画面が表示されます。
- **2**【R】を押して「Windows NTのファイルの修復」を選択する 「システム修復ディスク」をセットするように指示する画面が表示されま す。
- 3「システム修復ディスク」をフロッピーディスクドライブにセットする 「システム修復ディスク」がない場合は、本機上で見つかった Windows NTの一覧が表示されるので、修復するWindows NT を指定する
- 4 画面の指示に従って、修復を行う
- 5 修復終了のメッセージが表示されたら、フロッピーディスクドライ ブからフロッピーディスクを取り出してもう一度起動し直す

€ チェック! ・修復ディスクユーティリティをバックアップ目的に使用しないでください。

- ・Windows NTのrepairディレクトリ内の情報と「システム修復ディスク」の情報 は、常に最新の情報になるようにしてください。最新の構成情報がシステム修 復時に反映されていないと、修復時に予期せぬエラーを引き起こす場合があ ります。構成情報を最新にするには、rdisk.exeを使用してください。
- 参照 rdisk.exeを使うには Windows NTのオンラインヘルプの「修復ディスクユー ティリティのヘルプ」

# Windows NT 4.0を再セットアップする

本機にWindows NT 4.0(以降、Windows NT)のシステムを再セットアップする方法について説明しています。

#### 再セットアップする前に

ここでは、再セットアップを行う際に必要な情報や注意事項について説明しています。

再セットアップを始める前に必ずお読みください。

準備するもの

再セットアップを行うには、次のものが必要です。 本機に添付されている次のCD-ROMとフロッピーディスクを用意してください。

- Windows NT Workstation CD-ROM Disc1~Disc2
- Windows NT Workstation Setup Disc1 ~ Disc3
- ・バックアップCD-ROM(OSを除く)
- ・バックアップCD-ROM(OSを除く)用 インストールディスク
- ・Microsoft』Windows NT14.0日本語版Service Pack 3

また、「システム修復ディスク」を作成する場合は次のものを用意してください。

・フォーマット済みの1.44Mバイトフロッピーディスク
 フロッピーディスクには「システム修復ディスク」のラベルを貼っておいてください。

必要なハードディスクの空き領域

再セットアップにはハードディスクに次の領域が必要になります。

・400Mバ小以上

再セットアップに関する注意

・バックアップCD-ROMで再セットアップできるのは、本機に標準で添付されていたソフトウェアのみです。購入後にインストールされたアプリケーションや、作成されたデータは復元されません。

再セットアップを行う前に、大切なデータは必ずバックアップをとっておい てください。

- ・『はじめにお読みください』をご覧になり、本機をご購入時の状態(別売の 周辺機器を取り外した状態)にしてから再セットアップを行ってください。
- ・本機を購入後、お客様が接続した周辺機器の設定はすべて消えて初期状態になっています。システムの再セットアップ後にもう一度、設定し直してください。
- 参照 周辺機器の設定をするときには 『Microsoft』Windows NT』Workstation ファーストステップガイド』『活用ガイド ハードウェア編』または周辺機器のマニュ アル
  - ・サスペンド状態では再セットアップできません。 一度レジュームし、Windowsを終了させてから本機の電源を切ってください。
  - ・バッテリ駆動状態では、再セットアップはできません。必ず、ACアダプタを 接続してから行ってください。
  - ・再セットアップは途中で中断しないでください。もし、中断した場合は最初 からやり直してください。
  - ・再セットアップ中はオートパワーオフは無効となります。
  - ・実際に表示される画面は、お使いの機種によって、本文中の画面と一部異 なる場合があります。

再セットアップする前の確認事項

「BIOSセットアップユーティリティ」、「BIOSセットアップメニュー」で設定を変更している場合は、Windows NTの再セットアップを行う前に、出荷時の設定に戻してください。

参照 「BIOSセットアップユーティリティ」、「BIOSセットアップメニュー」について 『活 用ガイド ハードウェア編』の「PART3 システムの設定」

#### 再セットアップの手順

Windows NTを再セットアップするには次の手順で行います。

1. Windows NTの再セットアップ

内蔵LANの設定

2. Windows NTのアップデート

3. ドライバのセットアップ

内蔵アクセラレータドライバのセットアップ

内蔵サウンドドライバのセットアップ

NXパッドドライバのセットアップ

内蔵FAXモデムのセットアップ

- BIOSセットアップユーティリティのセットアップ(VA26D、VA30Dをお使いの場合のみ設定する必要があります)
- 5. 添付アプリケーションのセットアップ

ここでは、次のようなドライブ構成になっている場合を例に説明します。実際 と異なる場合は、読み替えてください。

Windows NTを再セットアップするディレクトJ.....C:¥WINNT フロッピーディスクドライブ.....A CD-ROMドライブ......E(またはD)

なお、このマニュアルでは、おもにフロッピーディスクドライブを使用した場合 の説明が記載されています。スーパーディスクドライブを使用する方は、「フ ロッピーディスクドライブ」の部分を必要に応じて「スーパーディスクドライブ」 に読み替えてください。

◆チェック!「Windows NTのアップデート」以降の作業は、必ずAdministrator権限を持つ ユーザで行ってください。本機にログオンしているお客様のアカウントがAdministrator権限を持っているか分からない場合は、ネットワーク管理者にお問 い合わせください。



Administrator権限とは、コンピュータの全体的な構成を管理するための管理者権限のことです。

#### 1. Windows NTの再セットアップ

ここでは、Windows NTのセットアップ手順について説明します。ここで詳 しく解説されていない手順については、『Microsoft』 Windows NT』 Workstationファーストステップガイド』オンラインヘルプ、または、Windows NTの説明ファイルをご覧ください。

◆チェック! スーパーディスクドライブを使用してWindows NT 4.0を再セットアップをする場合は、「WindowsNT Workstation Setup Disc1」から本機を起動することができません。
次の手順に従ってCD-ROMブートを行い、「WindowsNT Workstation CD-

ROM Disc1」で本機を起動してください。

また、CD-ROMブートを行った場合は、次ページの手順1、2は必要ありません。 手順3へ進んでください。

- 1. 本機の電源を入れます。
- 2.「NEC」のロゴが表示されたらすぐに【F2】キーを押します。
- 3.【 】を押します。
   「BIOS SETUP UTILITY」画面が表示されます。
- 4. 【 】を押して「Boot Device Setup」を選択し、【Enter】を押します。
- 5. 【PgDn 】または【PgUp 】を押して「1st Boot Device」を「CDROM」にしま す。
- 6.【Esc】を押します。
- 7.【F10】を押します。
- 8.「Save current settings and exit(Y/N)?」と表示されたら【Y】を押し、 【Enter】を押します。 これでCD-ROMプートが行われます。 「Windows NT Workstation CD-ROM Disc1」をCD-ROMドライプ にセットしておいてください。

- 1 本機の電源を入れ、すぐにフロッピーディスクドライブに「Windows NT Workstation Setup Disc1」をセットして、次に、CD-ROMドラ イブに「Windows NT Workstation CD-ROM Disc1」をセットする
- 2 画面の指示に従って、セットアップディスクを入れ替える
- **3**「セットアップへようこそ」の画面が表示されたら【Enter】を押す CD-ROMブートを行った場合は、手順6へ進んでください。
- 4 大容量記憶装置の検出を行うかどうかのメッセージが表示されたら、【Enter】を押す「Windows NT Workstation Setup Disc3」をセットするように指示するメッセージが表示されます。
- 5 フロッピーディスクドライブから「Windows NT Workstation Setup Disc2」を取り出し、「Windows NT Workstation Setup Disc3」を セットして、【Enter】を押す 「大容量記憶装置を検出しました」の画面が表示されます。
- 6 「IDE CD-ROM(ATAPI 1.2)/PCI IDE Controller」が表示されていることを確認して、[Enter]を押す 「Windows NTライセンス契約」が表示されます。【PgDn]を押し、最後まで契約内容をお読みください。契約内容に同意される場合は 【F8]を押して作業を続けてください。

#### 7 画面の指示に従って、再セットアップを続ける

- ・本機にその他のWindows NTがインストールされている場合、アップグレードするかどうか確認されますが、ここでは【N】を押して「新しいバージョン」を選んだ後、再セットアップを続けてください。
- ・キーボードの種類は【半角 / 全角】を押して「106日本語キーボード」を選んでください。
- ・「コンピュータには、次のハードウェアとソフトウェアがあります」の画 面で、「ディスプレイ」の項目は「標準 VGA(640×480,16色)」で 行ってください。

8 画面の指示に従って項目を選択し、【Enter】を押す

- 9 Windows NTをインストールするパーティション、ファイルシステム、インストール先のディレクトリの設定を行う ファイルシステムの選択画面では、「FATファイルシステムを使用してパーティションをフォーマット」または、「NTFSファイルシステムを使用してパーティションをフォーマット」を選択してください。
- ✓ チェック // 購入時の状態に戻すには、「FATファイルシステムを使用してパーティションを
   フォーマット」を選択してください。

設定を行うと、ハードディスクの検査とファイルのコピーの実行後、「ここまでのセットアップは正常に終了しました」というメッセージが表示されます。

- **10** フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出し、 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出して、本機を再起動する テキストセットアップが終了してコンピュータを再起動させると、グラ フィックセットアップの画面が表示されます。
- **11** 画面の指示に従ってCD-ROMドライブに「Windows NT Workstation CD-ROM Disc1」をセットしてから、「次へ」ボタンをクリックした後、 次の設定を行う
  - ・セットアップ方法
  - ・個人情報の入力
  - ・プロダクトIDの登録
  - ・コンピュータ名の登録
  - ・管理者アカウントのパスワードの登録
  - ・システム修復ディスク作成の選択
  - ・インストールするファイルの選択

購入時の状態に戻すには、セットアップ方法の選択画面で、「カスタム」を選択し、インストールするファイルの選択画面で、全てのファイルにチェックをつけてください。

プロダクトIDは、添付の『Microsoft』 Windows NT』 Workstation ファー ストステップガイド』の表紙に記載されています。

#### 内蔵LANの設定(LAN内蔵モデルのみ)

Windows NT 4.0のセットアップ中に設定する場合

12 Windows NT 4.0のセットアップ中に、「ネットワークに参加する」 の「ネットワークに接続」を選んで「次へ」ボタンをクリックする 以後は、「Windows NT 4.0のセットアップ後に設定する場合」の 手順15に進んでください。

Windows NT 4.0のセットアップ後に設定する場合

- 12「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」でコントロールパネルを開き、「ネットワーク」アイコンをダブルクリックする
- 13 「Windows NTネットワークがインストールされていません。今す ぐインストールしますか」と表示されたら、「はい」ボタンをクリック する
- 14「ネットワークセットアップウィザード」で「ネットワークに接続」を 選び、「次へ」ボタンをクリックする
- 15 ネットワークアダプタの検索画面が表示されたら、「一覧から選 択」ボタンをクリックする
- **16** ネットワークアダプタの選択画面で、「ディスク使用」ボタンをク リックする
- 17 「バックアップCD-ROM( OSを除く)用インストールディスク」をフ ロッピーディスクドライブにセットし、次のように入力して、「OK」 ボタンをクリックする

A: ¥DC21X4

- **18** OEMオプションの選択画面で、一覧から「Digital Semiconductor 21143 based 10/100 mbps Ethernet Controller」を選び、「OK」 ボタンをクリックする
- **19** ネットワークアダプタの検索画面に、「Digital Semiconductor 21143 based 10/100 mbps Ethernet Controller」が表示されていることを 確認して「次へ」ボタンをクリックする
- 20 次のネットワークアダプタの構成を行う
  - ネットワークプロトコルの選択
  - ネットワークサービスの選択
  - ・ ネットワークの設定の確認
  - ネットワークに必要なファイルのコピー
  - ・ Digital Semiconductor 21143 based 10/100 mbps Ethernet Controllerの設定
  - ネットワークバインドの調整
  - ワークグループまたはドメインの参加
- **ジチェック**? ネットワークに必要なファイルのコピーファイルの読み込みが要求された場合は、「Windows NT Workstation CD-ROM Disc1」をCD-ROMドライブにセットし、キーボードから" < CD-ROMドライブ名>:¥i386 "と入力して「続行」ボタンをクリックしてください。

これで、内蔵LANドライバを組み込む手順が終了しました。後は画面の指示 に従って設定を行ってください。ネットワークの設定の前にService Packを 適用している場合は、ネットワーク設定後の再起動前に、再度 Service Pack を適用してください。 21 日付時刻の設定 / ディスプレイの設定を行う 画面の指示に従って、次の項目について設定してください。

- ・日付、時刻および時間帯の設定
- ・ディスプレイの設定(確認のみ)

「検出されたディスプレイ」の画面が表示され、" vga互換ディスプレイ アダプタ "が検出されます。

#### 22「OK」ボタンをクリックする

「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

- 23 「OK」ボタンをクリックする
- 24 ファイルのコピー終了後、手順11で「システム修復ディスクを作成する」を選択した場合、「システム修復ディスク」の作成を行う 用意しておいたフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブにセットして、「はい」ボタンをクリックします。
- 25 「システム修復ディスク」の作成が終了したら、フロッピーディスク ドライブから「システム修復ディスク」、CD-ROMドライブから 「Windows NT Workstation CD-ROM Disc1」を取り出す
- **26**「コンピュータの再起動」ボタンをクリックして、Windows NTを 再起動する 以上で、Windows NT本体の再セットアップは終了しました。 Windows NT 再起動後、「Windows NTのアップデート」に進んで ください。

ファイルシステムとしてNTFSを選択した場合は、最初のシステム起動 でファイルシステムの変換を行い、その後自動起動します。

◆チェック! スーパーディスクドライブを使用してWindows NT 4.0を再セットアップした場合は、ここでp.52の手順に従って「1st Boot Device」を「SuperDSK」に戻して ください。 デチェック! これ以降の作業は、必ずAdministrator権限を持つユーザで行ってください。本 機にログオンしているお客様のアカウントがAdministrator権限を持っているか 分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

> Administrator権限とは、コンピュータの全体的な構成を管理するための管理者 権限のことです。

> Administrator権限を持つユーザでログインする方法が不明な場合、「ログオン 情報」画面で「ユーザー名」に、Administrator、、「パスワード」に本機初回起動時 にお客様が設定した管理者アカウントのパスワードを入力し、「ドメイン名」で初回 起動時に設定したコンピュータ名を選択して「OK」ボタンをクリックします。 (ドメイン名はネットワークのインストールでドメインを設定した場合のみ表示されます)

#### 2.Windows NTのアップデート

「バックアップCD-ROM(OSを除く)」、「バックアップCD-ROM(OSを除く) 用インストールディスク」には、本機の機能を有効に利用するための最新のド ライバが保存されています。

ここでは、Windows NTのアップデートの手順について説明します。

- 1「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする
- 2 フロッピーディスクドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)用 インストールディスク」をセットし、CD-ROMドライブに「Microsoft WindowsNT Workstation CD-ROM Disc1」をセットする ここで「Windows NT CD-ROM」画面が表示されたら、右上の区ボ タンをクリックしてください。
- **3**「インストール」ボタンをクリックする 「フロッピーディスクまたはCD-ROMからのインストール」画面が表示 されます。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする

- 5 ボックス内に「A:¥NXSETUP.EXE」と表示されたのを確認して、 「完了」ボタンをクリックする 「PC98-NX SERIESバックアップ(OSを除く)セットアップユーティリ ティ」のセットアップ画面が起動し、「アプリケーションの追加」ダイアロ グボックスに「Windows NT 4.0のアップデート」が表示されます。
- 6 「Windows NT 4.0のアップデート」が選択されていることを確認 し、「インストール」ボタンをクリックする
- 7 以降は、画面の指示に従ってセットアップを行う セットアップが終了したら、フロッピーディスク、CD-ROMを取り 出して「OK」ボタンをクリックする 本機が自動的に再起動します。
- ♥チェック! PowerProfilerのインストールを終了したときに、本機の再起動を選択する画面が表示されます。この場合、再起動を選択しても問題はありません。また、ここで再起動を選択しない場合でも、次のステップで本機の再起動が指示されます。

#### 3. ドライバのセットアップ

続けて次のドライバをセットアップします。

- (1)内蔵アクセラレータドライバのセットアップ
- (2) 内蔵サウンドドライバのセットアップ
- (3)NXパッドドライバのセットアップ
- (4)内蔵FAXモデムのセットアップ(VA23C、VA23Dのみ)
  - 1. 内蔵アクセラレータドライバの再セットアップ

Windows NTを再セットアップしたドライブの¥NT40ディレクトリには、内蔵 アクセラレータのドライバが保存されています。ここでは、内蔵アクセラレータ ドライバの再セットアップ手順について説明します。

- 1 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリックする
- **2**「コントロールパネル」を開き、「画面」アイコンをダブルクリックする

- 3 「ディスプレイの設定」タブをクリックする
- 4 「ディスプレイの種類」ボタンをクリックする
- 5 「変更」ボタンをクリックする
- 6 「ディスク使用」ボタンをクリックする ドライバの入ったフロッピーディスクをセットするように指示されます。
- 7 Windows NTを再セットアップしたドライブから下記のディレクトリを指定して、「OK」ボタンをクリックする
  - ・VA23C、VA23Dの場合...C:¥NT40¥NMG4
  - ・VA26D、VA30Dの場合...C:¥NT40¥RAGELT
- 8 「ディスプレイ」リストボックスから、下記を選択する
  - ・VA23C、VA23Dの場合 NeoMagic MagicGraph128 Family
  - ・VA26D、VA30Dの場合 ATI 3D RAGE LT PRO PCI
- **9**「0K」ボタンをクリックし、「はい」ボタンをクリックする 当社以外のドライバ組み込み確認のメッセージが表示されます。
- **10**「はい」ボタンをクリックする ドライバ組み込み結果が表示されます。
- 11 「OK」ボタンをクリックする
- 12「ディスプレイの種類」ウィンドウで「閉じる」ボタンをクリックする
- 13 「画面のプロパティ」ウィンドウで「閉じる」ボタンをクリックする 「新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があり ます。今すぐ再起動しますか?」というメッセージが表示されます。

### 14 「いいえ」ボタンをクリックする 続けて「2. 内蔵サウンドドライバのセットアップ」に進んでください。

2. 内蔵サウンドドライバのセットアップ

次の手順で内蔵サウンドドライバのセットアップを行います。

- **1**「コントロールパネル」を開き、「マルチメディア」アイコンをダブ ルクリックする
- 2 「デバイス」タブをクリックし、「追加」ボタンをクリックする
- 3 ドライバの一覧から「一覧にない、または更新されたドライバ」を クリックし、「OK」ボタンをクリックする ドライバのインストール画面が表示されます。
- 4 Windows NTを再セットアップしたドライブのディレクトリを指定して「OK」ボタンをクリックする

C:¥NT40¥MAESTR02

- 5 ドライバの一覧に「ESS Maestro PCI Driver 4.00.18」が選択されていることを確認してから「OK」ボタンをクリックする ドライバの組み込み結果と、再起動するメッセージが表示されます。
- 6 「再起動する」ボタンをクリックする Windows NTが再起動します。再起動後に「無効なディスプレイ設定」 ウィンドウが表示されます。
- **7**「0K」ボタンをクリックする 「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 8 色数と解像度を設定し、「テスト」ボタンで表示を確認したあと、「OK」ボタンをクリックする 「テストビットマップは正しく表示されましたか?」というメッセージが表示されます。
- 9 「はい」ボタンをクリックする

色数は「カラーパレット」、解像度は「デスクトップ領域」で設定できます。 設定が終わったら、最後に「OK」ボタンをクリックして「画面のプロパティ」 ウィンドウを閉じてください。 3. NXパッド ドライバのセットアップ

次の手順でNXパッドドライバのセットアップを行います。

- 「コントロールパネル」を開き、「マウス」アイコンをダブルクリック する
  「マウスのプロパティ・ウインドウが表示されます。
- **2**「全般」タブをクリックし、「変更」ボタンをクリックする 「デバイスの選択」ウィンドウが表示されます。
- **3**「ディスク使用」をクリックする ドライバのインストール画面が表示されます。
- **4** Windows NTを再セットアップしたドライブの、¥NT40¥SLIDEPAD ディレクトリを指定して「OK」ボタンをクリックする

C: ¥NT40¥SLIDEPAD

- 5 モデルの一覧から「NX PAD」をクリックして、「OK」ボタンをクリックする 「デバイスのインストールの確認」ウィンドウが表示されます。
- **6**「はい」ボタンをクリックする インストールが行われます。
- 7 ファイルのコピーが終了したら、マウスのプロパティ」ウィンドウで「閉じる」ボタンをクリックする 「新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。今すぐ再起動しますか?」というメッセージが表示されます。
- 8 「はい」ボタンをクリックしてWindows NTを再起動する 再起動後にドライバが有効になります。
- 4. 内蔵FAXモデムのセットアップ(VA23C、VA23Dのみ)

次の手順でセットアップを行います。

この手順は、FAXモデム内蔵モデルにのみ必要な手順です。
- 1 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」で「コントロー ルパネル」を開き、「シリアルポート」アイコンをダブルクリックする
- 2 「追加」ボタンをクリックする
- 3「新しいポートの詳細設定」で各設定を選ぶ 「COMポートの番号」は必ず「2」を選択してください。「1/0ポートアドレス」は他のデバイスと競合しない値を選んでください。 「割り込み番号(IRQ)」は、『活用ガイド ハードウェア編』PART4の「割り込みレベル・DMAチャネル」に記載されている値を設定してください。
- 4 「OK」ボタンをクリックする
- 5 「システム設定の変更」で「再起動しない」をクリックする
- 6 「閉じる」ボタンをクリックする
- 7「スタート」ボタン「設定」「コントロールパネル」で「コントロー ルパネル」を開き、「モデム」アイコンをダブルクリックする
- 8 「新しいモデムのインストール」で「モデムを一覧から選択するの で検出しない」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックする
- 9 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- **10**「フロッピーディスクからインストール」画面で次のように入力し、 「OK」をクリックする C:¥NT40¥LTMODEM
- 11 「LT Win Modem」を選択し、「次へ」をクリックする
- 12 どのポートにインストールするかを訊いてくるので、「選択した ポート」をチェックする
- 13「COM2」を選択して「次へ」ボタンをクリックする

14「所在地情報」を設定して「次へ」ボタンをクリックする

15 「次へ」ボタンをクリックする

16 以後は画面のメッセージに従って操作し、セットアップを終了する

### 4. BIOSセットアップユーティリティのセットアップ

VA26D、VA30Dをお使いの場合は、ここでBIOSセットアップユーティリ ティのセットアップが必要です。

次の手順でセットアップしてください。

- 1 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットする
- 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 3「ファイル名を指定して実行」画面で「E:¥AP¥Biosset¥SETUP」 と入力して、「OK」ボタンをクリックする インストール画面が消えると、BIOSセットアップユーティリティのセット アップは完了です。
- 「E:」はCD-ROMドライブのドライブ名です。
  - **4** CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM(OSを除く)」を取り 出す

### 5. 添付アプリケーションのセットアップ

添付アプリケーションのセットアップについては、PART1の「アプリケーション の削除と追加」をご覧ください。



# 3

# 他の0Sを利用する

Windows 98を本機で使用する方法を説明しています。

### このPARTの内容

Windows 98を使う

# Windows 98を使う

本機で別売のWindows 98を利用する場合のセットアップ方法について 説明しています。

ここでの説明はWindows 98をインストールするときに、次のようなドライブ構成を想定しています。異なるドライブ構成で利用する場合は読み替えてください。

- ・フロッピーディスクドライブ Aドライブ ・Windows 98をインストールするドライブ Cドライブ
- (Windows 98をインストールするディレクトリ C:¥Windowsディレクトリ)
   ・CD ROMドライブ
   Qドライブ

### Windows 98をセットアップする前に

Windows 98のセットアップには次のものが必要です。あらかじめ準備しておいてください。

・Microsoft』Windows』98(別売)

・バックアップCD-ROM(OSを除く)(本機添付)

### Windows 98をセットアップする手順

本機で別売のWindows 98を利用するためには、次の手順でWindow 98 をセットアップする必要があります。

1. Windows 98をセットアップする

- 2. 周辺機器や電源管理機能の設定を行う
  - 1. Windows 98をセットアップする

『Windows 98ファーストステップガイド』をご覧になり、本機にWindows 98 をセットアップしてください。 2. 周辺機器や電源管理機能の設定を行う

Windows 98のセットアップ終了後、次の手順で、周辺機器や電源管理機能の設定を行います。お使いのパソコンにあわせて、必要な部分をお読みください。

周辺機器や電源管理機能の設定は、必ず記載されている順に行ってください。

- 1. 内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ
- 2. モニタの設定
- 3. NX PADドライバのセットアップ
- 4. フロッピーディスクドライバのセットアップ
- 5. 内蔵LANボードのセットアップ
- 内蔵FAXモデムボードのセットアップ
   VA23C、VA23Dをお使いの場合のみ、セットアップする必要があります。
- 7. MS-DOSモード用のCD-ROMドライバのセットアップ
- 8. 内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ
- 9. ソフトウェアパワーOFF機能のセットアップ
- 10. BIOSセットアップユーティリティのセットアップ

VA26D、VA30Dをお使いの場合のみ、セットアップする必要があります。

- ジチェック?! ・お使いのパソコンによってドライバのセットアップ方法が多少異ります。それ ぞれ該当する必要な部分をご覧ください。
  - ・「Windows 98 へようこそ」ウインドウが一番前に表示されている場合は、タ イトルバーのズボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。
  - ・CD-ROMドライブに「Windows 98 CD-ROM」をセットした後、自動的に「Windows 98 CD-ROM」の画面が表示されることがあります。画面が表示された場合は、 X ボタンをクリックして画面を終了し、セットアップを続けてください。

### 1. 内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットする
- **2**「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリックし、 「画面」アイコンをダブルクリックする
- 3 「設定」タブをクリックし、「詳細」ボタンをクリックする
- **4**「アダプタ」タブをクリックし、「変更」ボタンをクリックする 「デバイスドライバの更新ウィザード」が起動します。
- 5 「次へ」ボタンをクリックし、検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」を選択して、「次へ」ボタンをクリックする
- 6 「ディスク使用」をクリックし、配布ファイルのコピー元に次のよう に入力し、「OK」ボタンをクリックする
  - ・VA23C、VA23Dの場合 Q:¥Win98¥NM2160-2
  - ・VA26D、VA30Dの場合 Q:¥Win98¥RAGELT
- 7「デバイスの選択」の画面で次のモデルをクリックし、「OK」ボタンをクリックする
  - ・VA23C、VA23Dの場合 NeoMagic MagicGraph 128XD
  - ・VA26D、VA30Dの場合 3D RAGE LT PRO(日本語)(DirectX)

チェック!!「ドライバの更新の警告」メッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。

### 8 「次へ」ボタンをクリックする 自動的にドライバのコピーが行われます。

チェック!! 「バージョンの競合」メッセージが表示された場合は、「いいえ」ボタンをクリックします。

- 9 ドライバのコピー完了後、「完了」ボタンが表示されるので、「完 了」ボタンをクリックする
- 10 「閉じる」ボタンをクリックし、「画面のプロパティ」の「閉じる」ボタ ンをクリックする
- 11 システムの再起動を促すメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリックする 再起動後に設定が有効になります。

以上でドライバのセットアップは完了です。

### 2. モニタの設定

次の手順でモニタの設定を行います。

- **1**「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリックし、 「画面」アイコンをダブルクリックし、「画面のプロパティ」を開く
- 2 「設定」タブをクリックし、「詳細」ボタンをクリックする
- **3**「モニタ」タブをクリックし、「モニタ不明」と表示されている場合は 「変更」ボタンをクリックする
- ジチェック!! ここで、お使いのモニタ名称が表示されている場合は、手順4以降は不要です。 「キャンセル」ボタンを2回クリックしてセットアップを終了してください。
  - **4** 「デバイスの選択」ダイアログで次の項目を選択し、「OK」ボタン をクリックする
    - ・VA23C、VA23D/WSの場合
       製造元:(標準モニタの種類)
       モデル:ラップトップディスプレイパネル(800×600)

・VA26D、VA30D、VA23D/WXの場合
 製造元:(標準モニタの種類)
 モデル: ラップトップディスプレイパネル(1024×768)

### 5 次のように表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックする

- ・VA23C、VA23D/WSの場合 ラップトップディスプレイパネル(800×600)
- ・VA26D、VA30D、VA23D/WXの場合 ラップトップディスプレイパネル(1024×768)

**6**「画面のプロパティ」で「OK」ボタンをクリックする

以上でモニタの設定は完了です。

### 3.NX PADドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットする
- **2**「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリックし、 「システム」アイコンをダブルクリックする
- 3 「デバイス マネージャ」タブをクリックする
- **4**「マウス」をダブルクリックし、現在セットアップされているマウス をダブルクリックする
- **5**「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリック する
- 6 「デバイス ドライバの更新ウィザード」で「次へ」ボタンをクリック する

- 7「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストー ルするドライバを選択する」をクリックして、「次へ」ボタンをクリッ クする
- 8 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- 9「配布ファイルのコピー元」に次のように入力して、「OK」ボタンを クリックする 0:¥WIN98¥NXPAD

**10**「モデル」の「NX PAD」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする

- ジチェック?! ・「モデル」に「NX PAD」が複数表示されている場合は、一番上の「NX PAD」を 選択してください。
  - ・「選択したドライバよりも、現在使用しているドライバの方がハードウェアデバ イスに適していると思われます。選択したドライバを使用しますか?」というメッ セージが表示された場合は、「はい」を選んでください。
  - 11 「次へ」ボタンをクリックする 必要なファイルのコピーが始まります。
  - 12 「完了」ボタンをクリックする
  - 13 「閉じる」ボタンをクリックする
  - **14**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」「再起動する」を選択し、 「OK」ボタンをクリックする コンピュータが再起動されると設定が有効になります。
- チェック! 再起動後、ポインタが動かない場合は、次の手順でもう一度コンピュータを再 起動してください。
  - 1 キーボードの【Ctrl】を押しながら【Esc】を押して、「スタート」メニューを開く
  - **2** 矢印キーで「Windowsの終了」を選択し、【Enter】を押す
  - **3**「Windowsの終了」の画面で、矢印キーで「再起動する」を選択し、【Enter】 を押す

以上でドライバのセットアップは完了です。

### 4. フロッピーディスクドライバのセットアップ

フロッピーディスクドライブの種類により、ドライバのセットアップ手順が異なり ます。

スーパーディスクドライブを利用する場合

次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットする
- **2**「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックして、MS-DOSプロンプトを開く
- 3 コマンドプロンプトの画面から次のように入力する Q:[Enter] CD ¥WIN98¥LS120[Enter] SDINST [Enter]
- 4 コマンドプロンプトの画面から次のように入力する EXIT【Enter】
- 5「スタート」ボタン「Windowsの終了」「再起動する」を選択し、 「OK」ボタンをクリックする Windows 98が再起動します。

以上でドライバのセットアップは終了です。

フロッピーディスクを利用する場合

次の手順でドライバをセットアップします。

**1**「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリックし、 「システム」アイコンをダブルクリックする

- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「フロッピーディスクコントローラ」をダブルクリックする 「フロッピーディスクコントローラ」の下にドライバ名が表示されます。 表示されたドライバ名の中に次のドライバ名が存在するか調べます。
  - ・VA23C、VA23Dの場合 3-mode Floppy Disk Controller
  - ・VA26D、VA30Dの場合 NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)

存在しなかった場合には、3~7の手順は必要ありません。「OK」ボタンをクリック後、手順8を実施してください。

- 3 次のドライバ名をクリックして「削除」をクリックする
  - ・VA23C、VA23Dの場合 3-mode Floppy Disk Controller
  - ・VA26D、VA30Dの場合 NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)
- 4 「デバイス削除の確認」メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックする
- 5 「システムのプロパティ」画面で「閉じる」ボタンをクリックする
- 「スタート」ボタン「Windowsの終了」「再起動する」を選択して「OK」ボタンをクリックする
   Windowsが再起動します。
- 7「コントロールパネル」が画面上に表示されていない場合、「ス タート」ボタン「設定」「コントロールパネル」をクリックして「コ ントロールパネル」を表示させる
- 8 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットする

- 9「ハードウェアの追加」アイコンをダブルクリックして「新しいハードウェアの追加ウィザード」を起動する 「このウィザードでは、新しいハードウェアデバイスのためのソフトウェアをインストールします。続行する前に、開いているアプリケーションをすべて閉じてください。」と表示されます。実行中のアプリケーションがある場合にはすべて終了させてください。
- 10 「次へ」ボタンをクリックする 「システムにあるプラグ アンド プレイ機器を検索します。」と表示され る画面へ進みます。
- 11 「次へ」ボタンをクリックする 検索が開始されます。検索が終了すると自動的に次の画面へ進みま す。
- 12「インストールするデバイスは一覧にありますか?」と表示された 場合、「デバイスは一覧にない」をクリックしてから「次へ」ボタン をクリックする
- 13 「プラグ アンド プレイ以外の新しいハードウェアが自動的に検 出されます。」と表示されるので、「いいえ(一覧から選択する)」を クリックしてから「次へ」ボタンをクリックする
- 14 「ハードウェアの種類」のリストの中から「フロッピーディスクコン トローラ」をクリックしてから「次へ」ボタンをクリックする
- **15** 製造元とモデルを選択する画面が表示されるので、「ディスク使用」のボタンをクリックする
- 16 インストールするディスクの場所を入力するウィンドウが表示されるので、「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」ボタンをクリックする
  - ・VA23C、VA23Dの場合 Q:¥WIN98¥3MODEFD2
  - ・VA26D、VA30Dの場合 Q:¥WIN98¥3MODEFD1

### 17 モデルの一覧が表示されるので、次のドライバ名をクリックして 「次へ」ボタンをクリックする

- ・VA23C、VA23Dの場合 3-mode Floppy Disk Controller
- ・VA26D、VA30Dの場合 NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)
- 18 「完了」ボタンをクリックする ファイルのコピーが始まります。
- 19 コピーが終了すると再起動のメッセージが表示されるので、「は いをクリックする

以上でドライバのセットアップは終了です。

### 5. 内蔵LANボードのセットアップ

本機内蔵LANボードを利用するため、次の手順でドライバをセットアップしま す。

内蔵LANボードが取り付けられていない場合は、次の手順は必要ありませ hr

- ▼チェック!・「Windows 98 CD-ROM のセットを要求するメッセージが表示された場合は、 「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、「OK」ボタンをク リックしてください。
  - ・「secure32.dllが見つかりませんでした、または「dc21x4.dosが見つかりませ んでした」というメッセージが表示された場合は、「Windows 98 CD-ROM」 をCD-ROMドライブにセットして、「Q:¥WIN98」と入力し、「OK」ボタンをク リックしてください。

VA23C、VA23Dの場合

▼チェック! PCI Netcard Drivers Directoryディスクを要求するメッセージが表示された 場合は、「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をCD-ROMドライブにセットし、 「OK」ボタンをクリックしてください。

- ✓ チェック!!「netpci.infが見つかりませんでした」または dc21x4.sysが見つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「バックアップCD-ROM(OSを除く)」 をCD-ROMドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥ 100BASN2」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。
  - **1**「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリックし、 「システム」アイコンをダブルクリックする
  - **2**「デバイスマネージャ」タブをクリックする
  - 3「ネットワークアダプタ」をダブルクリックし、「PCI Fast Ethernet DEC 21143 Based Adapter」が表示された場合はクリックし、「プロパティ」ボタンをクリックする
  - 4 「ドライバ」タブの「ドライバの更新」ボタンをクリックする
  - **5**「デバイスドライバの更新ウィザード」で、「次へ」ボタンをクリック する
  - 6 検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックする
  - 7 「ディスク使用」をクリックする
  - 8 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットし、「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「次へ」ボタンをクリックする

Q: ¥WIN98¥100BASN2

- **9**「Digital Semiconductor 21143/2 based 10/100 mbps Ethernet Controller」をクリックし「OK」ボタンをクリックする
- 10 「次へ」ボタンをクリックする
- 11 「完了」ボタンをクリックする

### 12「システム設定の変更」ではい」ボタンをクリックし、コンピュー タを再起動する

以上で内蔵LANボードのセットアップは完了です。

VA26D、VA30Dの場合

- ✓ チェック!「netpci.infが見つかりませんでした」または、dc21x4.sysが見つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「バックアップCD-ROM(OSを除く)」 をCD-ROMドライブにセットして、「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥ 100BASN1」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。
  - **1** 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリックし、 「システム」アイコンをダブルクリックする
  - 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
  - **3**「ネットワークアダプタ」をダブルクリックし、「PCI Fast Ethernet DEC 21143 Based Adapter」が表示された場合はクリックし、「プ ロパティ」ボタンをクリックする
  - 4 「ドライバ」タブの「ドライバの更新」ボタンをクリックする
  - **5**「デバイスドライバの更新ウィザード」で、「次へ」ボタンをクリック する
  - 6 検索方法で「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバ を検索する(推奨)」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックする
  - 7 CD ROMドライブに「バックアップCD ROM( OSを除く)」をセットし、「検索場所の指定」のみに チェックを入れ、「検索場所」に次のように入力し、「次へ」ボタンをクリックする

Q: ¥WIN98¥100BASN1

8 検索されたドライバが表示されるので、「更新されたドライバ(推奨)」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックする

- 9 「次へ」ボタンをクリックする
- 10 「完了」ボタンをクリックする
- 11 「Digital Semiconductor 21143/2 based 10/100 mbps Ethernet Controllerのプロパティ」で「閉じる」ボタンをクリックする
- 12「システムのプロパティ」の画面で「閉じる」ボタンをクリックする
- 13「スタート」ボタン 「Windowsの終了」「再起動する」を選び、 「OK」ボタンをクリックする

以上で内蔵LANボードのセットアップは完了です。

### 6. 内蔵FAXモデムボードのセットアップ

VA23C、VA23Dをお使いの場合は、本機内蔵FAXモデムボードを利用す るため、次の手順でドライバをセットアップします。 内蔵FAXモデムボードが取り付けられていない場合は、次の手順は必要あ りません。

- 1 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセット する
- **2**「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリックし、 「システム」アイコンをダブルクリックする
- **3**「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「その他のデバイス」を クリックする
- **4**「PCI Communication Device」を選択して、「プロパティ」ボタン をクリックする
- **5**「PCI Communication Deviceのプロパティ」-「ドライバの再イ ンストール」ボタンをクリックする
- 6 「デバイスドライバの更新ウィザード」で「次へ」ボタンをクリック し、「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索す る(推奨)」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックする

7「検索場所の指定」をチェックし、次のように入力して「次へ」ボタンをクリックする

Q:¥WIN98¥MDMVP1

8 「デバイス」として次のデバイスが検出される

LT Win Modem

**9**「ドライバのある場所」として次の場所が検出されるので、「次へ」 ボタンをクリックする

Q: ¥WIN98 ¥MDMVP1 ¥LTMODEM. INF

- **10**「新しいハードウェアの追加ウィザード」で「Wave Device for Voice Modem」が検出されるので、「次へ」ボタンをクリックする
- 11 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を チェックして「次へ」ボタンをクリックする
- 12 「検索場所の指定」をチェックし、次のように入力し、「次へ」ボタンをクリックする

Q: ¥WIN98¥MDMVP1

13 「デバイス」として「Voice Modem Serial Wave Device」が検出 され「ドライバのある場所」として、次の場所が検出されるので「次 へ」ボタンをクリックする

Q: ¥WIN98¥MDMVP1¥LTWAVE.INF

14 「Voice Modem Serial Wave Device 新しいハードウェアデバイ スに必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示される ので、「完了」ボタンをクリックする **15** 次のようなメッセージが表示されたことを確認した後、「完了」ボ タンをクリックする

> LT Win Modem ハードウェアデバイス用の更新されたドライバの インストールが完了しました。

16 次のプロパティを閉じる

LT Win Modem プロパティ

- 17 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリックする
- **18**「スタート」ボタン「Windowsの終了」「再起動する」を選択して、「OK」ボタンをクリックする 再起動後、設定が有効になります。

以上で内蔵FAXモデムボードのセットアップは終了です。

### 7. MS-DOSモード用CD-ROMドライバのセットアップ

MS-DOSモードにてCD-ROMドライブを利用するため、次の手順でドライバ をセットアップします。

- 1 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットする
- **2**「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、 「名前」に" COMMAND.COM "と入力し「OK」をクリックする
- 3 コマンドプロンプトの画面から次のように入力する

### CD ¥[Enter]

XCOPY Q:\U00efWIN98\U00efCOMMAND /H /S /Y[Enter]
MOVE /Y C:\U00efWINDOWS\U00efCOMMAND\U00efIOS.INI C:\U00efWINDOWS [Enter]
ATTRIB +H +R C:\U00efWINDOWS\u00efCommAnd\u00efSETCD.INI[Enter]

4 コマンドプロンプトの画面から次のように入力する

EXIT[Enter]

- **5**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」「MS-DOSモードで再 起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする
- 6 コマンドプロンプトの画面から次のように入力する SETCD /A[Enter]
- 7 コマンドプロンプトの画面から次のように入力する

EXIT[Enter]

MS-DOSモードからWindowsに戻ります。

8 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」 「再起動する」を選択し、 「OK」ボタンをクリックする

MS-DOSモードでCD-ROMドライブが使えるようになります。

### 8. 内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ

お使いのパソコンの種類により、ドライバのセットアップ手順が異なります。

- - 1 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセット する
  - 2 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
  - 3 コマンドプロンプト画面から次のように入力する
    - ・VA23C、VA23Dの場合 C:【Enter】 CD ¥【Enter】 MD M20267【Enter】 COPY Q:¥WIN98¥M20267¥\*.\* C:¥M20267【Enter】 EXIT【Enter】

- ・VA26D、VA30Dの場合
  - C:[Enter] CD ¥[Enter] MD M2E0431[Enter] COPY Q:¥WIN98¥M2E0431¥\*.\* C:¥M2E0431[Enter] EXIT[Enter]
- **4**「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリックし、 「システム」アイコンをダブルクリックする
- 5 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「ESS Media Device Controllers」-「ESS Device Manager」、または「サウンド、ビデ オおよびゲームのコントローラ」に次のデバイスが存在する場合 は選択し、「削除」ボタンをクリックする
  - · FESS Device Manager」
  - · Sound Blaster Pro or Compatible」
  - ・「 ゲーム ポート ジョイスティック 」
- **6**「その他のデバイス」-「PCI Multimedia Audio Device」が存在 する場合は選択し、「削除」をクリックする
- チェック!!「デバイス削除の確認」というタイトルのウィンドウが表示されたら「OK」ボタン をクリックしてください。
  - 7 「システムのプロパティ」を閉じる
  - 8 「コントロールパネル」を閉じる
  - **9**「スタート」ボタン「Windowsの終了」「MS-DOSモードで再 起動する」を選び、「OK」ボタンをクリックする
  - 10 コマンドプロンプト画面から次のように入力する

・VA23C、VA23Dの場合 C:【Enter】 CD ¥M20267【Enter】 UPSOUND【Enter】

- ・VA26D、VA30Dの場合 C:【Enter】 CD ¥M2E0431【Enter】 UPSOUND【Enter】
- 11 「処理が完了しました。再起動してください。」というメッセージが 表示されるので、コマンドプロンプト画面から次のように入力す る

EXIT【Enter】

Windows 98システムが再起動します。

- **12** 再起動中に「ディスク Maestro PCI Audio Device Multimedia Disk が必要です。」と表示された場合は、「OK」ボタンをクリック する
- 13 「ディスクの挿入」または「新しいハードウェア」というタイトルの ウィンドウが表示されるので、「ファイルのコピー元」に、次のよう に入力した後、「OK」ボタンをクリックする
  - ・VA23C、VA23Dの場合 C:¥M20267
  - ・VA26D、VA30Dの場合 C:¥M2E0431
- **14** 引き続き「ディスクの挿入」または「新しいハードウェア」というタ イトルのウィンドウが表示されるので、「ファイルのコピー元」に、 次のように入力した後、「OK」ボタンをクリックする
  - ・VA23C、VA23Dの場合 C:¥M20267
  - ・VA26D、VA30Dの場合 C:¥M2E0431
- **15**「Windows 98 CD-ROM上のファイルmsjstick.drvが見つかりま せんでした」と表示された場合は、「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、「OK」ボタンをクリックする

- **16**「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をクリックする
- 17 コマンドプロンプト画面から次のように入力する
  - VA23C、VA23Dの場合
    C:[Enter]
    CD ¥[Enter]
    DEL M20267¥\*.\*[Enter]
    Y[Enter]
    RD M20267[Enter]
    EXIT[Enter]
  - ・VA26D、VA30Dの場合 C:【Enter】 CD ¥【Enter】 DEL M2E0431¥\*.\*【Enter】 Y【Enter】 RD M2E0431【Enter】 EXIT【Enter】

以上で内蔵サウンド対応ドライバのセットアップは終了です。

### 9. ソフトウェアパワーOFF機能のセットアップ

ソフトウェアパワーOFF機能を利用するためには、次の手順が必要です。

- 1 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットする
- **2**「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックし、コマンドプロンプト画面から次のように入力する

COPY Q: ¥WIN98¥POWEROFF¥NECPOWSW.EXE C: ¥WINDOWS[Enter] COPY Q: ¥WIN98¥POWEROFF¥NECPOWSW.VXD C: ¥WINDOWS¥SYSTEM[Enter]

### 3 コマンドプロンプト画面から次のように入力する

EXIT[Enter]

- 4 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」を選択し、「名前」 に「NOTEPAD C: ¥WINDOWS ¥SYSTEM. INI」と入力し、「OK」 ボタンをクリックする
- 5 「386Enh」セクションに「device=necpowsw.vxd」を追加する
- **6**「PowerOff」セクションを作成し「Machine=1」の記述を追加す る
- 7 「ファイル」メニュー 「上書き保存」をクリックする
- 8 「ファイル」メニュー 「メモ帳の終了」をクリックする
- **9**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」 「再起動する」を選択し て 0K」ボタンをクリックする

再起動後、設定が有効になります。

### 10. BIOSセットアップユーティリティのセットアップ

VA26D、VA30Dをお使いの場合は、ここでBIOSセットアップユーティリ ティのセットアップが必要です。

次の手順でセットアップしてください。

- 1 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットする
- 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 3「ファイル名を指定して実行」画面で「Q:¥WIN98¥BiosSetup¥ SETUP」と入力して、「OK」ボタンをクリックする インストール画面が表示されます。
- 4 「ようこそ」の画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「インストール先の選択」で「次へ」ボタンをクリックする

- 6 「ファイルコピーの開始」で「次へ」ボタンをクリックする
- 7 「セットアップ完了」で、CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM(OSを除く)」を取り出して、「終了」ボタンをクリックする これでBIOSセットアップユーティリティのセットアップは完了です。
- 8 インストール画面が消えたら、CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM(OSを除く)」を取り出す
- ✓ チェック! Windows 98用BIOSセットアップユーティリティを起動するには、「スタート」ボ タン 「プログラム」「アクセサリ」「BIOSセットアップユーティリティ」をク リックします。

### 電源管理モードの利用(ACPI/APMモード)

ここでは、APM / ACPIモードの確認方法およびAPM/ACPIモード切り替 え方法をそれぞれ説明しています。

✓ チェック! ACPIモードは、APMモードに比べて制限や注意事項があります。特に必要でない場合は、APMモードで使用することをおすすめします。

APM / ACPI モードの確認方法について

動作中のモードは、次の方法で確認できます。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「システム ツール」の「システム情報」をクリックする
- 2 「コンポーネント」をダブルクリックする
- 3 「システム」をクリックする 以下の情報が表示されます。
  - ・APMモード のとき アドバンスト パワーマネジメント サポート
  - ・ACPIモード のとき Advanced Configration and Power Interface(ACPI)Bios

- **1** CD-ROM ドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットする
- 2 「マイコンピュータ」を右クリックし、「エクスプローラ」を選択する
- **3**「エクスプローラ」「Q」ドライブ 「WIN98」フォルダ 「acpi」 フォルダをダブルクリックして、acpi ウインドウを表示する
- 4 「Acpi\_apm」をダブルクリックする
- **5** ダイアログボックスに「ACPIが無効です」と表示されたら、「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、「OK」ボタンをクリッ クする
- デチェック! ダイアログボックスに「ACPIが有効です」と表示されたら、すでに ACPIモード で動作しているので「キャンセル」をクリックしてください。 「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、以降の操作は不要です。「バックアッ プCD-ROM(OSを除く)」を取り出してください。
  - 6 CD-ROM からファイルのコピーが始まるので、しばらく待つ ここで、「ファイルのコピーに失敗しました.」と表示された場合は、 Windowsフォルダの下に、すでに「Acpi\_apm」フォルダ存在してい る可能性があります。「Acpi\_apm」フォルダを削除して、最初の手順 からやり直してください。
  - 7「ACPIを有効に設定する準備ができました」と表示されたら、 「Windows 98 CD-ROM」を取り出し、「OK」ボタンをクリックする
- 父チェック!! 以降の操作を行っている途中で、「Windows 98 CD-ROM」を要求するメッセー ジが表示されたら、そのまま「OK」ボタンをクリックし、ファイルを格納してある 下記のフォルダを指定し「OK」ボタンをクリックしてください。

C:¥Windows¥Acpi\_apm

- 8 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」の「ハードウェ アの追加」アイコンをダブルクリックする
- **9**「次へ」ボタンをクリックする
- 10 「次へ」ボタンをクリックする
- 11 「デバイスは一覧にない」を選択して、「次へ」ボタンをクリックする
- 12 「はい」をクリックして「次へ」ボタンをクリックする
- 13 「次へ」ボタンをクリックする ハードウェアの検出が始まります。しばらくお待ちください。
- 14 「完了」ボタンをクリックする

**15**「今すぐ再起動しますか」と表示されたら「はい」をクリックする これでACPIモードへの切り替えは完了しました。

ACPIモードに切り替えた時の注意事項

APMモードからACPIモードに切り替えた場合には、次のことに注意してください。

・ホットキー

ACPIモードでは、一部のホットキーが使用できなくなります。

VA23C、VA23Dの場合:【Fn】+ 電源ボタン、【Fn】+【F4】 【Fn】+【F5】【Fn】+【F7】

VA26D、VA30Dの場合:【Fn】+ 電源ボタン、【Fn】+【F3】~【F10】

・3モードFDドライバ

1.2MBのフロッピーディスクが読み書きできません。再度、「4.フロッ ピーディスクドライバのセットアップ」の「フロッピーディスクを利用す る場合」を行ってください。 ・ディスプレイの設定

「ディスプレイの設定に問題があります」という意味のメッセージが表示されることがあります。「OK」をクリックすると「画面のプロパティ」が表示されますので、そのまま「キャンセル」をクリックしてください。

場合によっては、ディスプレイの解像度が、640×480 16色に変更されることがあります。変更された場合は、解像度や色数を設定し直してください。

ACPIモードからAPMに切り替える

APMモードに切り替える

- 1 CD-ROM ドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットする
- 2 「マイコンピュータ」を右クリックし、「エクスプローラ」を選択する
- **3**「エクスプローラ」「Q」ドライブ 「WIN98」フォルダ 「acpi」 フォルダをダブルクリックして、acpi ウィンドウを表示する
- 4 「Acpi\_apm」をダブルクリックする
- **5** ダイアログボックスに「ACPIが有効です」と表示されたら、「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROM ドライブにセットし、「OK」ボタンをクリッ クする

ダイアログボックスに「ACPIが無効です」と表示されたら、すでにAPMモードで
 動作していますので「キャンセル」をクリックしてください。
 「キャンセル」をクリックした場合は、以降の操作は不要です。「バックアップCD-ROM(OSを除く)」を取り出してください。

6 CD-ROM からファイルのコピーが始まる ここで、「ファイルのコピーに失敗しました。」と表示された場合、 Windowsフォルダの下に、すでに「Acpi\_apm」フォルダ存在してい る可能性があります。「Acpi\_apm」フォルダを削除して、最初の手順 からやり直してください。

- 7「ACPIを無効に設定する準備ができました」と表示されたら、 「Windows 98 CD-ROM」を取り出し、「OK」ボタンをクリックする
- 父チェック!! 以降の操作を行っている途中で、「Windows 98 CD-ROM」を要求するメッセージが表示されたら、そのまま「OK」ボタンをクリックし、ファイルを格納してある下記のフォルダを指定し「OK」ボタンをクリックしてください(2度要求される場合があります)。

C:¥Windows¥Acpi\_apm

- 8 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」の「ハードウェ アの追加」アイコンをダブルクリックする
- 9 「次へ」ボタンをクリックする
- 10 「次へ」ボタンをクリックする
- 11 「デバイスは一覧にない」を選択して、「次へ」ボタンをクリックする
- 12 「はい」をクリックして「次へ」ボタンをクリックする
- 13 「次へ」ボタンをクリックする ハードウェアの検出が始まります。しばらくお待ちください。
- 14「完了」ボタンをクリックする
- 15 「今すぐ再起動しますか」と表示されたら「はい」をクリックする
- 16 再起動後、「ソフトウェアパワーオフ機能は無効です」と表示され たら「0K」ボタンをクリックする

ソフトウェアパワーOFF機能を組み込む

**1**「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」の「ハードウェ アの追加」アイコンをダブルクリックする

- 2 「次へ」ボタンをクリックする
- 3 「次へ」ボタンをクリックする
- 4 「デバイスは一覧にない」を選択して、「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「はい」をクリックして「次へ」ボタンをクリックする
- 6 「次へ」ボタンをクリックする ハードウェアの検出が始まりますので、しばらくお待ちください。
- 7 「完了」ボタンをクリックする
- 8 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」「再起動する」を選択 して「OK」ボタンをクリックする

APMモードを有効にする

- 1 CD-ROM ドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)」をセットする
- **2**「エクスプローラ」「Q」ドライブ 「WIN98」フォルダ 「acpi」 フォルダをダブルクリックして、acpi ウインドウを開く
- 3 「Acpioff2」をダブルクリックする
- 4 「Q: ¥WIN98 ¥ACPI ¥ACPI 0FF2. REGの情報をレジストリに追加しますか?」と表示されたら「はい」をクリックする
- 5 「Q: ¥WIN98¥ACPI¥ACPIOFF2.REGの情報がレジストリに正 しく入力されました」と表示されたら「OK」ボタンをクリックする
- 6 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」 「再起動する」を選択して、「OK」ボタンをクリックする

これでAPMモードへの切り替えは完了しました。

# ・ トラブル解決 Q&A

パソコンを使っていて、何かトラブルが起きたときは、ここを読んでください。 「トラブルを解決するには(p.94)を読んで、あてはまる項目を探してください。 何か疑問があるときも、ここを読んでください。

### このPARTの内容

トラブルを解決するには コントロールパネルの開き方 はじめて電源を入れたら 電源を入れたが バッテリを使っていたら 電源を切ろうとしたが 画面がおかしい ファイル、フォルダがおかしい 音がおかしい NX パッドを操作しても 文字を入力しようとしたら ファイルを保存しようとしたら ネットワーク(LAN)に接続しようとしたら 赤外線通信しようとしたら 印刷しようとしたら フロッピーディスクやスーパーディスク を使っていたら ハードディスクを使っていたら CD-ROMを使っていたら 周辺機器を取り付けようとしたら アプリケーションを使っていたら サスペンド / レジューム機能を使おう としたら その他

Ρ

R T

Α



# トラブルを解決するには

パソコンは、いろいろなアプリケーションや周辺機器を組み合わせて使うので、予期しないトラブルが発生することがあります。

トラブルをうまく解決するためには、いくつかのポイントがあります。

落ちついて対処する

ポインティングデバイスやキーボードを操作 しても何の反応もなく、画面が止まったよう に見える場合でも、あわてて電源を切った り、NXパッドやマウスで何度もクリックしたり しないでください。



パソコンやアプリケーションが反応しなくなっ たように見えても、アプリケーションなどの処

理に時間がかかっているだけのことがあります。しばらく待ってください。

### ● ● クリーズ= ハングアップ

どんな操作を行っても、パソコンやアプリケーションが反応しなくなること。ア プリケーションが不正な動きをしたり、周辺機器に異常が発生したときなどに 起きます。ウィンドウを動かしたり、文字を入力することはできなくても、マウス ポインタだけは動かせるということもあります。

メッセージが表示されているときは書きとめる

番号や英語など、意味がわからないものも解決の糸口になることがあるの で、紙に書きとめてください。

### 原因が何か考える

原因になったのが、パソコン本体なのか、周辺機器なのか、アプリケーションなのか、もっと他のものなのか考えてください。原因を特定できないことも多いのですが、原因がわかると対処しやすくなります。

周辺機器に原因があるときは、ひとつずつ取りはずして、トラブルが起きた操作をやり直すと、何に関連したトラブルなのかがわかります。



巻末にある「索引」の「トラブル解決 Q&A内容一覧」から、 あてはまるトラブルを探す

あなたのトラブルにあてはまる項目があったら、そのページをご覧 ください。

他のマニュアルやヘルプ、READMEファイルを見る

あなたのトラブルに関連する記述がないか探してください。アプリケーション でトラブルが起きたときは、そのアプリケーションのマニュアルやヘルプをご 覧ください。

また、アプリケーションには、READMEファイルがついていることが多く、そこには、マニュアルやヘルプに掲載していない重要な情報が載っていることがあります。ワードパッドなどのワープロで開いて、お読みください。

PART5の「トラブルチェックシート」 (p.149)に記入する

どんなトラブルかを、「トラブルチェック シート」に記入してください。 お問い合わせのときに役に立ちます。



### 問い合わせる

本機に関するお問い合わせ先は『NEC PC あんしんサポートガイド』または 『メンテナンス&サポートのご案内』をご覧ください。

パソコンと別に購入した周辺機器やメモリ、アプリケーションに関するトラブルは、その製品の問い合わせ先にご相談ください。



# コントロールパネルの開き方

トラブルの解決のために、コントロールパネルを開く必要がある場合は、次のようにして開いてください。

メモ

コントロールパネルのすべての機能を使えるようにしたいときは、CyberTrio-NXをアドバンストモードにしてください。CyberTrio-NXが「アドバンストモー ド」以外のモードになっているときは、「コントロールパネル」の一部の機能が 使えないことがあります。

参照 CyberTrio-NXを「アドバンストモード」に切り替えるには PART1の「CyberTrio-NX(p.24)

コントロールパネルは、次のようにして開きます。

画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、 「コントロールパネル」をクリックする。



次の方法で開くこともできます。

「マイコンピュータ」をダブルクリックし、「コントロールパネル」をダブルクリックする。



コントロールパネルの画面が表示されます。



(モデルにより、画面が多少異なります)

# はじめて電源を入れたら

買ってきて、はじめてパソコンを使うときは、まず、セットアップという作業が必 要です。

参照〉『はじめにお読みください』

セットアップの画面が表示されない

はじめて本機の電源を入れたときに、「Press F1 to Run SETUP」または 「Press F1 to resume, F2 to setup」のメッセージが表示されたとき は、次の手順に従ってください。

VA23C、VA23Dの場合

**1** キーボードの【F2】を押します。

BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

- **参照** BIOSセットアップメニュー 『活用ガイド ハードウェア編』の「PART3 システム の設定」
  - **2**「システム時刻」、「システム日付」で現在の時刻と日付を入力します。
  - **3**キーボードの【F10】を押します。

セットアップ確認のダイアログボックスが表示されます。

- 4 「はい」を選び、【Enter】を押します。
  - BIOSセットアップメニューが終了し、本機が自動的に再起動して次の 画面が表示されます。



『はじめにお読みください』をご覧になり、セットアップを行ってください。
VA26D、VA30Dの場合

**1** キーボードの【F1】を押します。

「F9: すべての設定値を出荷時の状態にして戻る」と表示されます。

2 キーボードの【F9】を押します。

本機が自動的に再起動し、次の画面が表示されます。



『はじめにお読みください』をご覧になり、セットアップを行ってください。

セットアップの画面が表示されずに、メッセージが表示された

機種によっては、はじめて電源を入れたときにメッセージが表示されますが、 異常ではありません。しばらくするとセットアップの画面が表示されます。

『はじめにお読みください』をご覧になり、セットアップを行ってください。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

もう一度電源を入れて、表示される画面をチェックしてください。

(☆) → (・) ハードディスクのチェックが実行され、セットアップが実行されたとき

そのままセットアップを続けることができます。セットアップが正常に終了した後は、問題なく使うことができます。

Windowsのセットアップは、停電などのやむを得ない理由で電源が切れた とき(電源を切ったとき)や、Windowsのいくつかのファイルが破損してし まったときなど、正常に作業が終了しなかったときにハードディスクのチェッ ク機能が機能します。 セットアップ時に登録した名前や会社名を変更したい

セットアップ時に「ユーザー情報」で登録した名前や会社名は、セットアップが 完了すると変更できません。

どうしても変更したいときは、「PART2 再セットアップするには ( p.45)に 従って、再セットアップを行ってください。再セットアップの「ユーザー情報」ウィンドウで名前や会社名を入力します。

# 電源を入れたが

### エラーメッセージが表示される

システムの入っていないフロッピーディスクまたはスーパーディスクをセットしたまま本機の電源を入れたり、再起動したりしていませんか?

「Invalid system disk Replace the disk,...」というエラーメッセージが表示されるときは、ディスクドライブからディスクを取り出し、何かキーを押してください。ハードディスクからシステムが起動します。

ディスプレイに何も表示されない

電源ランプ 🖸 が点灯していないとき

- (\*) → (·) サスペンド状態になっていませんか(VA26D、VA30Dの場合)?
  - 『活用ガイド ハードウェア編』をご覧になり、本機をレジュームさせてください。
  - 参照 / サスペンド機能について 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「省電力機能」
- ★ ACアダプタは正しく接続されていますか? バッテリパックは取り付けられていますか?

『はじめにお読みください』に従って、ACアダプタを接続し直してください。 AC電源を使えないときは、バッテリパックを取り付けてください。

ACアダプタを接続しないで、バッテリパックを取り付けているときは、バッテリの残量がなくなっていることが考えられます。ACアダプタを接続して充電してください。

ACアダプタを正しく接続して電源を入れても電源ランプが点灯しないときは、本機の故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

電源ランプ 🛈 が点灯しているとき

(↔) → (•) ディスプレイの輝度(明るさ)は適切ですか?

·○ (輝度調節つまみ)があるモデルは輝度調節つまみを調整してください。 輝度調節つまみのないモデルでは、【Fn】を押したまま【F8】または【F9】を 押し、ディスプレイの輝度を調整してください。

(↔) → (••) 外付けのディスプレイを接続していませんか?

外付けのディスプレイを接続した状態で、画面の出力先が「外部モニター」に なっているときは、液晶ディスプレイに画面は表示されません。画面の出力先 を変更したいときは、キーボードの【Fn】を押したまま【F3】を押してください。 キーを押すごとに画面の出力先を切り替えることができます。

電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる

(☆) → ご) スタンバイモードになっていませんか?

NXパッドなどのポインティングデバイスを操作するか、またはキーボードのいずれかのキー(【Shift】などを押してください。元に戻らないときは、サスペンド状態になっていることが考えられます。『活用ガイド ハードウェア編』 PART1の「省電力機能」をご覧になり、レジュームさせてください。

Windows NTが起動しない

パソコン本体の設定(BIOSの設定)が正しくない可能性があります。次の方法 でパソコン本体の設定(BIOSの設定)をご購入時の状態に戻してください。

VA23C、VA23Dの場合

- 1 本機の電源を切ります。
- **2** PCカードを接続しているときは、取り外してください。
- 3 約5秒以上待ってから本機の電源を入れます。

「Press F2 to Enter Setup」というメッセージが表示されます。

**4**「Press F2 to Enter Setup」が表示されているうちに【F2】を押します。

BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

- 5 キーボードの【F9】を押します。
  セットアップ確認のダイアログボックスが表示されます。
  6「はい」を選び、キーボードの【Enter】を押します。
- BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。
- 7 キーボードの【F10】を押します。 セットアップ確認のダイアログボックスが表示されます。
- 8 「はい」を選び、キーボードの【Enter】を押します。 これでパソコン本体の設定(BIOSの設定)が初期値に戻りました。

VA26D、VA30Dの場合

- 1 本機の電源を切ります。
- **2** PCカードを接続しているときは、取り外してください。
- 3 約5秒以上待ってから本機の電源を入れます。
- **4**「NEC」のロゴが表示されたらすぐに【F2】を押します。 B10Sセットアップメニューの画面が表示されます。

5 (F9 )を押します。

パソコン本体の設定(BIOSの設定)が初期値となり、再起動します。

「Checking file system on X:」と表示される

上記のように表示されたときは、次のような原因が考えられます。

- ・前回電源を0FFにしたときに正しく電源が0FFにならなかった
- ・本機の電源を強制的に切ろうとした
- ・サスペンドした内容が何らかの原因で失われてしまった

メッセージのあと、自動的にCHKDSKが実行されて、ハードディスクの内容 がチェックされます。

ハードディスクに異常がなければ、Windowsが起動します。

ハードディスクに何か問題があって正常に起動しなかったときは、画面の指 示に従ってください。

参照/ 再セットアップするときには 「PART2 再セットアップするには(p.45)

4

トラブル解決Q& A

Windowsパスワードを入力すると「入力されたパスワードが間 違っています と表示される

(♀) ◆ ( キャップスロックキーランプ または 们 ( ニューメリックロックキー ランプ)が点灯していませんか?

> キャップスロックキーランプが点灯しているときは、【Shift】を押したまま 【Caps Lock】を押して、Caps Lockを解除してからパスワードを入力し直し てください。

> ニューメリックロックキーランプが点灯しているときは、Num Lock】を押し てNum Lockを解除してからパスワードを入力し直してください。

パスワードを忘れてしまった

(☆) → (・・) Windowsのパスワードを忘れてしまったとき

Windowsのパスワードを忘れてしまったときは、「ログオン情報」の画面で、 新しいユーザ名でログオンを行うか、Windowsを再セットアップしてくださ 61

メモ

Administrator権限を持つユーザでログオンし、「ユーザマネージャ」でパ スワードを変更することもできます。



Sチェック! ローカルマシンのAdministrator権限を持つユーザすべてのパスワードを忘れ てしまった場合、Windowsの設定のほとんどは変更できなくなってしまうので注 意してください。

(☆) → (・) ユーザーパスワードやスーパーバイザーパスワードを忘れたとき

パスワードの解除処置が必要です。ご購入元、NECサービスセンター、サー ビスステーションにご相談ください。

ユーザーパスワードやスーパーバイザーパスワードを忘れてしまったときに は、解除処置が必要です。Bit-INN、NECサービスセンター、サービスステー ションにご連絡ください。

・パスワード解除処置は保証期限内でも有償です。

・パスワード解除処置は原則としてお客様のお持ち込みによる対応となります。 機密保持のため、お客様ご本人からのご依頼に限り、処置をお受けいたします。

- 1本機の購入を証明するもの(保証書など)
- 2.身分証明書(お客様ご自身を証明できるもの)
- 3.印鑑
- ・パスワード解除処置をご依頼の際、受付にてお客様ご自身により専用の用紙 に必要事項を記入・捺印していただくことが必要です。専用用紙の記載事項 にご同意いただけない場合には、処置のご依頼に対応しかねる場合がありま すので、あらかじめご了承ください。

レジュームから復帰した時に、何も画面に表示されない

> レジュームしたとき、画面に何も表示されずにキャップスロックキーランプ とスクロールランプ ⑪ が交互に点灯しているときには、パスワードが設定 されています。 電源を入れたときに入力したパスワードをもう一度入力し直してから、 【Enter Jを押してください。

ジチェック! レジュームしたときに入力するパスワードは、前回電源を入れたときのパスワードと同じものを入力する必要があります。

レジュームしたら、「PASSWORD」と書かれた鍵穴の絵が表示 された

パスワードが設定されています。

電源を入れたときに設定したパスワードをもう一度入力し直してから、 【Enter】を押してください。



## バッテリを使っていたら

ACアダプタを接続してもバッテリの充電がはじまらない

(※) → (・) バッテリがフルに充電されていませんか?

バッテリ充電ランプ 
が消えているときは、バッテリがフル充電されてい
ます。バッテリがフルに充電されているときや、フル充電に近いときは充電さ
れないことがあります。

(☆) → (・・) バッテリパックが接触不良を起こしていませんか?

バッテリパックが接触不良の場合には、バッテリ充電ランプが点滅します。 バッテリパックを取り外し、バッテリパックの端子部分を柔らかい布でふいて ください。

**参照** バッテリのお手入れ 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「バッテリで本機 を使う」

フル充電したのにバッテリ充電ランプ

バッテリは少しずつ自然放電しているので、それを補充するため、ACアダプ タが接続されているときは自動的に充電が始まります。故障ではありません。

バッテリ充電ランプが点滅する

電源を切り、ACアダプタとバッテリパックを取り外してからもう一度正しく取り付け直してください。

バッテリを正しく取り付け直しても直らないとき

『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「バッテリで本機を使う」をご覧にな 以、バッテリリフレッシュを行ってください。バッテリリフレッシュを行っても直ら ないときは、バッテリパックの寿命ですので、別売のバッテリパックと交換し てください。

# 電源を切ろうとしたが

パソコンの電源は必ずこの手順で切ってください。正しい手順を守らない と、データを壊してしまうことがあります。

電源を切れない、強制的に電源を切りたい

- (☆) → (・・) 画面は表示されていますか?
  - パソコンの電源を切るときは、次の「正しい電源の切り方」に従ってください。

正しい電源の切り方

- **1**「スタート」ボタン 「シャットダウン」をクリックします。 「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 2 「シャットダウンする」を ○(オン)にして「OK」ボタンをクリックします。

しばらくすると、自動的に電源が切れ、電源ランプ 🛈 が消えます。

・画面は表示されているが、正しい手順で電源が切れないとき

上記の手順で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていることが考えらます。次の手順に従ってアプリケーションを強制的に終了してください。

1 【Ctrl】と【Alt】を押したまま【Del】を押して、「タスクマネージャ」ボタン をクリックします。

「Windows NTタスクマネージャ」ウィンドウが表示されます。

- **2**「アプリケーション」タブをクリックします。
- 3 右側に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)を クリックし、「タスクの終了」ボタンをクリックします。

#### ×E

この方法でアプリケーションを終了させると、保存していないデータは消えて しまいます。

119 1381 - 08/05		状態	
Microsoft Intern	et Explorer - Microsoft (2.	演行中	
日本の カレーヤー		同時に	

4 もう一度、「正しい電源の切り方」に従って電源を切ってください。 この方法でも電源を切れないときは、次の「強制的に電源を切る方法」 に従ってください。

メモ、強制的に電源を切る方法

電源スイッチを約4秒以上操作し続ける

電源スイッチがスライド式のモデルでは、電源スイッチを約4秒以上スライドさ せたままにしてください。 電源スイッチがボタン式のモデルでは、電源スイッチを約4秒以上押し続け

電源スイッチがパラン式のモナルとは、電源スイッチを約4秒以上押してください。

◆チェック? BIOSセットアップユーティリティ、またはBIOSセットアップメニューで、電源ス イッチでスリープ状態になる設定にしている場合、この操作をするとスリープ状 態になってしまうことがあります。このようなときには、いったん電源スイッチか ら手を離し、もう一度電源スイッチを約4秒以上操作し続けて本機を強制的に終 了させてください。

 ・
 画面が表示されていないとき

サスペンド / レジューム機能、または、ハイバネーション機能に対応してない アプリケーションを使っているときに、サスペンド状態、または、ハイバネーショ ン状態にすると、電源を切ることができなくなることがあります。このようなと きには、いったん電源スイッチを約4秒以上操作し続けて本機を強制的に終 了させてください。

### 画面がおかしい

「スタート」ボタンがない

(ス) (マウスポインタを画面のいちばん下に移動してください)

タスクバーが表示されたとき

タスクバーが「自動的に隠す」設定になっています。 いつもタスクバーを表示しておきたいときは、「スタート」ボタン 「設定」「タ

スクバーと スタート Jメニュー」「タスクバーのプロパティ」ウィンドウの タス クバーオプション Jタブで「自動的に隠す」の ☑(オン)をクリックして □ (オフ)にし、「OK」ボタンをクリックします。

マウスポインタが ↓ または ↔ に変わったとき

タスクバーの幅が狭くなっています。↓または ↔ に変わったところから、画面の中心に向かってドラッグすると、タスクバーが出てきます。

「スタート」ボタンが表示されていなくても、【 酒】(Windows)を押すと、ス タートメニューが表示されます。

🏽 🖉 🖉 🏉 🖉 🖉

(モデルにより、画面が多少異なります)

アクティブ デスクトップ(インターネットエクスプローラ)ではな く、Windows NTの画面にしたい

アクティブ デスクトップ機能を外す

インターネットエクスプローラのアクティブ デスクトップ機能を外すときは、次の手順に従ってください。

1 コントロールパネルを開き、「アプリケーションの追加と削除」アイコン をダブルクリックします。

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

**2**「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウの「セット アップと削除」タブで「Microsoft Internet Explorer 4.0」をクリック し、「追加と削除」ボタンをクリックします。

- **3**「OK」ボタンをクリックします。 「セットアップメッセージ」が表示されます。
- **4**「はい」ボタンをクリックします。

インターネットエクスプローラのアクティブ デスクトップ機能を削除 せずWindows NTの画面に近づける

次の操作をすると画面はWindows NT 4.0に近いものになります。

- 1 マイコンピュータを開き「表示」メニュー 「フォルダオプション」をク リックします。
- **2**「全般」ウィンドウの「従来のWindowsスタイル」を選択し「OK」ボタン をクリックします。

コマンドプロンプト画面がフルスクリーンになったので元に戻したい

【Alt 】を押したまま【Enter 】を押してください。

ウィンドウが画面からはみ出してしまって操作できない

次のいずれかの方法で、操作できる位置までウィンドウを移動してください。

操作中のウィンドウのタイトルバーをドラッグし、操作できる位置ま で移動する

タスクバーを右クリックして「上下に並べて表示」またば 左右に並べ て表示」を選択する

キーボードを使って、操作できる位置までウィンドウを移動する

- メモキーボードを使ってウィンドウを移動させる方法
  - 1 【Alt 】を押したまま【Tab 】を何回か押して、移動したいウィンドウをアク ティブな状態にします。
  - **2**【Alt】を押したまま【スペース】を押します。
  - 3 メニューが表示されたら、【 】を押して「移動」を選び、【Enter】を押します。
  - **4** 【 】【 】【 】【 】を押して、操作できる位置までウィンドウを移動します。
  - 5 [Enter]を押します。

マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い

次の方法でマウスポインタの動きを調節することができます。

**1**「コントロールパネル」を開き、「マウス」アイコンをダブルクリックします。

「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2「動作」タブで「速度」、「アクセラレーション」を調節します。

使っていたウィンドウがなくなった

(↔) → (••) 使っていたウィンドウが他のウィンドウの下に隠れていませんか?

タスクバーに表示されている使っていたウィンドウと同じ名前のボタンをクリックしてください。

他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっているときは、いちばん手前に表示 されます。

×E

タスクバーに使っていたウィンドウと同じ名前のボタンがないときは、そのウィ ンドウは閉じています。もう一度起動してください。



ファイルが見つからない

ファイルがどのフォルダにはいっているかわからないとき

わからないときは、「スタート」ボタンをクリックして、「検索」の「ファイルやフォ ルダ」で探してください。

メモ

フォルダやファイルを保存した日付がわかっているときは、「検索」ウィンドウの「日付」タブで検索できます。

ファイルがどのフォルダにはいっているかわかっているとき

(☆) ● ご) ファイルを表示しないように設定していませんか?

マイコンピュータやエクスプローラの「表示」メニュー 「フォルダオプション」 ウィンドウの「表示」タブで、「すべてのファイルを表示する」の 〇(オフ)を クリックして 〇(オン)にします。

⇒ ご ファイルのアイコンが、他のアイコンの下に重なって見えなくなっていませんか?

そのフォルダのウィンドウの「表示」メニューの「等間隔に整列」をクリックまた は「アイコンの整列」の「アイコンの自動整列」をクリックして、アイコンを並べ 直してください。

必要なファイルを消してしまった

Windowsでは、フォルダやファイルを削除すると、いったん「ごみ箱」に保管 されます。間違ってフォルダやファイルを削除しても、「ごみ箱」から元に戻す ことができます。

▼チェック! 次のような場合はごみ箱にファイルが保存されません。

- ・フロッピーディスクやスーパーディスクなどに保存されているフォルダやファ イルを削除したとき
- ・「ごみ箱のプロパティ」ウィンドウで「ごみ箱にファイルを移動しないで、削除 と同時にファイルを消す」を(オン)にしているとき
- ・ごみ箱の最大サイズを0%にしているとき

ファイルの拡張子が表示されない

マイコンピュータやエクスプローラの「表示」メニュー 「フォルダオプション」 ウィンドウの「表示」タブで、「登録されているファイルの拡張子は表示しない」 の ☑(オン をクリックして □ (オフ )にしてください。



文書を保存せずに電源を切った(または、アプリケーションを終 了した)ら、データが消えた

電源を切ると、フロッピーディスクやスーパーディスク、ハードディスクに保存 していないファイルは消えてしまいます。万一に備えて、大切なファイルはこ まめに保存しておくようにしましょう。



### 音がおかしい

音が出ない、音が大きすぎる

↔ → ご 音量を調節してください

音量調節つまみ虹♥で音量を調節してください。

または、Windowsの「ボリュームコントロール」で音量を調節してください。 「ボリュームコントロール」は、「スタート」ボタン 「プログラム」、「アクセサリ」

「マルチメディア」「ボリュームコントロール」をクリックして、「Volume Control」ウィンドウを開き (スライダー)で音量を調節してください。また、 「全ミュート」が (イン)になっていると音がでません。クリックして ((オ フ)にしてください。



参照 音量を調整するには 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「サウンド機能」

(☆) → (・) ヘッドホンが接続されていませんか?

ヘッドホンが接続されていると、内蔵スピーカからは音が出ません。

スピーカからマイクロホン使用中に「キーン」という音がする(ハ ウリングを起こす)

マイクロホンをスピーカに近づけると、スピーカから「キーン」という大きな音が 出ることがあります。これをハウリングといいます。故障ではありません。 スピーカーの音量を下げるか、マイクロホンの音量を下げてください。または、 マイクロホンを内蔵スピーカから遠ざけてください。

#### メ モ スピーカの音量の下げ方

音量調整つまみ近♥で調整するか、画面右下の ଐ⊱をクリックして Ⅱ (スラ イダー)を下にドラッグする。

メモ、マイクロホンの音量の下げ方

**1**「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「マルチメディア」 「ボリュームコントロール」をクリックします。

「Volume Control」ウィンドウが表示されます。

- **2**「オプション」の「プロパティ」をクリックします。 「プロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「音量の調整」で「録音」を 🗿 (オン)にします。
- **4**「表示するコントロール」の「Microphone」をクリックして **▽**(オン)にします。
- **5**「OK」ボタンをクリックします。

「Recording Control」ウィンドウが表示されます。

6 「Microphone」の □(スライダー)をドラッグして音量を調整します。

### NXパッドを操作しても

NXパッドを操作しても、何も反応しない

キーボードの【Shift】などを押すと反応するとき

(※) → (·) 指先やNXパッドが汚れていませんか?

指先やNXパッドに水分や油分がついていると、正常に動作しません。汚れ を拭き取ってから操作してください。

(※) → (·) NX パッドの2カ所以上に同時に触れていませんか?

NXパッドの2カ所以上に同時に触れていると、正常に動作しません。

※●ご BIOSセットアップユーティリティの「NXパッドインターフェース」が「使用しない」になっていませんか?

VA26D、VA30Dをお使いの場合は、BIOSセットアップユーティリティの「デ バイス」の「ポインティングデバイス」で「NXパッドインターフェース」が「使用し ない」になっていると、NXパッドの操作はできません。「使用する」に設定し てください。

VA23D、VA23Cでは、BIOSセットアップユーティリティで「詳細」の「PS/2マウス」を「使用する」に設定してください。

キーボードのキーを押しても反応しないとき

(☆) → (・) マウスポインタが砂時計の形 🛛 に変わっていませんか?

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、NXパッドの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。

プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)と思われます。 Windowsの処理を止めているアプリケーションを強制終了してください。

このとき、保存されていなかったデータは消去されます。

参照 強制終了するときには「電源を切れない、強制的に電源を切りたい(p.107)

### タップ&ドラッグができない

次の手順に従って設定を変更してください。

コントロールパネルを開き「マウス」アイコンをダブルクリックします。
 「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

**2** 「タッピング」タブの「タッピング」をクリックして **√**(オン)にします。 **3** 「0K」ボタンをクリックします。

ダブルクリックしにくい

「マウスのプロパティ」でポインティングデバイスの設定を変えることができます。

- コントロールパネルを開き「マウス」アイコンをダブルクリックします。
   「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2「ボタン」タブの「ダブルクリックの速度」でダブルクリックの速度を調整します。
- **3**「OK」ボタンをクリックします。



キーボードのキーを押しても、何も反応しない

(※)→(・) マウスポインタが砂時計の形図に変わっていませんか?

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。

(↔) → (•) しばらく待っても、キーボードの操作ができないとき

プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)と思われます。 アプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデー タは消去されます。

参照 強制終了をするときには「電源を切れない、強制的に電源を切りたい (p.107)

キーボードで押したキーと違う文字が表示される

(※)→(・) 協(キャップスロックキーランプ)が点灯していませんか?

点灯しているときは、【Shift】を押していないときは大文字、押しているとき は小文字が入力されます。

【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押して、ランプを消すと、【Shift】を押 していないときは小文字、押しているときは大文字が入力される状態になり ます。

(☆)→(・) Num Lockキーランプ 1 が点灯していませんか?

Num Lockキーランプ 1 が点灯しているときにはキー前面に印字されている数字や記号が入力されます。【Num Lock】を押すとロックが解除され、キー上面の文字が入力される状態になります。

(☆) → (ご) 入力したいモードになっていますか?

日本語入力と英字入力を切り換えたいときは、【AIt 】を押したまま【半角/全 角】キーを押します。

かな入力とローマ字入力を切り換えたいときは、日本語入力モードのときに 【Alt】を押したまま【カタカナ ひらがな】を押します。 ひらがなや漢字の入力(日本語入力)ができない

(※) → ご タスクバーの日本語入力インジケータが 🖋 になっていませんか?

日本語入力システムを次のどちらかの方法でオンにしてください。

キーボードで【Alt】を押したまま【半角/全角】を押す。

タスクバーの (日本語入力インジケータ)をクリックして、「日本語入力-オン」 をクリックする。

日本語入力がオンになると、日本語入力インジケータは 📝 になります。

**(**1: 午後 03:17

日本語入力インジケータ

記号などで入力できない文字がある

日本語入力システムを使っても入力できないような文字は、文字コード表を 使って入力します。

文字コード表は、「スタート」「 プログラム」「アクセサリ」の「文字コード表」 を開きます。

92 147	<b>ド</b> 宅	G (E	- se ): [	Ŧ	S)	mt	ol					Ŧ	] >	٤°	- ġ	る文字( <u>A</u> ):	
	I.	A	#	Э	%	&	э	(	)	*	+	,	-		1	1	終了
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	5	<	-	>	?	]	文字の調理(の)
≅	А	В	Х	Δ	Е	φ	Г	H	I	9	К	Λ	М	Ν	0		又于7月8日(1(2)
П	0	Ρ	Σ	Т	Y	ς	Ω	Ξ	Ψ	Ζ	1	÷.,	1	T			3E°-(C)
	α	β	χ	δ	ε	¢	у	η	ι	φ	κ	λ	μ	ν	0		
π	θ	ρ	σ	τ	υ	σ	ω	ξ	Ψ	ζ	ł	1	)	~			<u>へルデ(H)</u>
																	種類的
Ц		U (	Ш	Ц	ш	Ц	Ц	Ш	Ш	ш	ш	ш	1	Ш		-	Cameron C. 191
U o	1		5	1	00	1	*	٠		*	⇔	<i>←</i>	+	→	+	-	読み( <u>Y</u> )
0	T (Y	e	<	×	6	0	•	*	*	=	× at		0	-		-	2024/05
1	12	21	R.	TM	Π	J	0	-	~	2	14	-	10	-	11	·	0/8(0)
0	ł	ø	õ	τu	2	17	İ	Ţ	ſ	Ť	F	ĩ	÷.	Ē	Ť	+- 7.ND-	-7
	Ì	ī	ſ	T	J	1	İ	Ĵ	'n	İT	Ĵ	ì	ł	Ĵ	D	Space	‡-
		_							<u> </u>	· · ·							
择打	RI	,ti		7 オ	.1	k	71	中日	Ħĩ	7 4	۶Z	Ż	字	ð		暫です.	

文字コード表の文字をクリックして、「文字の選択 をクリックした後「コピー」 をクリックし、文書を開いているアプリケーションの「編集」メニューの「貼り付 けを選びます。

メモ

貼り付け先でフォントの再指定が必要なものがあります。

参照/ 文字コード表の使いかた 文字コード表のヘルプ

# ファイルを保存しようとしたら

保存できない

ハードディスクに保存しようとしたとき

(☆) → ご) ディスクの空き領域を確認してください。

「ハードディスクの空き領域が足りない( p.129)に従って空き領域を増やし てください。ディスクの空き領域よりもサイズが大きいファイルは保存できませ ん。

フロッピーディスクやスーパーディスクに保存しようとしたとき

- フロッピーディスクやスーパーディスクがライトプロテクトされていませんか?
  ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。
  - 参照 ライトプロテクトを解除するには「読み込みはできるが、書き込みができない」 (p.127)
- (☆) ⇒ (ご) ディスクの空き領域を確認してください

ディスクの空き領域が足りないときは、いらないファイルを削除するか、別の ディスクを使ってください。ディスクの空き領域よりもサイズが大きいファイル は保存できません。

ファイル名の後ろに、入力していない文字「.bmp 「.txt」などが付く

これは、ファイルの種類を区別するための文字(拡張子)がファイル名の最後 に自動的につけられたためで、異常ではありません。

メモおもな拡張子

txt	テキストファイル
.bmp/.jpg/.gif	画像データ
.hlp	ヘルプファイル
wav	WAVE形式の音声データ
exe/.com	実行可能プログラム

# ネットワーク(LAN)に接続しようとしたら

LANの接続については、ネットワーク管理者にご相談ください。

♥ チェック! ネットワークを運用中は、リンクケーブルを取り外さないでください。

ネットワークへの接続方法が分からない

『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「ネットワーク通信機能」をご覧にな 以リンクケーブルを接続してください。また、必要なネットワークソフトを正しく セットアップしてください。

ネットワークに接続できない

(☆) ● ご 接続は正しくできていますか?

ネットワーク管理者に相談して、パソコンとHUB(ハブ)がリンクケーブルで正しく接続されているかを確かめてください。

(☆) → (・・) 設定が間違っていませんか?

プロトコルやドメインワークグループ等の設定が間違っているか、またはコン ピュータアカウントがプライマリドメインコントローラ上にありません。 詳しくはネットワーク管理者に相談してください。

> イベントビューアに「Serverサービスは次のエラーのため終了しました。この コマンドを処理するのに必要な記憶領域をサーバ側で確保できませんよエ ラー表示されていたら、ServicePack3をもう一度適用した後に、再起動して ください。

ネットワークコンピュータに「ネットワーク全体」のアイコンしか表示 されない

ネットワークが正常に接続されていないか、ネットワークソフトウェアの設定が 正しくありません。接続の方法やネットワークソフトウェアを確認してください。

ネットワークコンピュータに自分のコンピュータしか表示されない

接続しようとしているドメインまたはワークグループが一致しているか確認し てください。設定されているドメインまたはワークグループは、「コントロールパ ネル」の「ネットワーク」アイコンで調べることができます。

共有ドライブやフォルダが使えない

(↔) ⇒(••) お客様のコンピュータが共有を行う設定になっていますか?

共有ドライブ、フォルダを設定してください。ネットワークに接続された他のコンピュータからお客様のコンピュータを利用するには、「共有する」の設定が 必要です。

利用したいドライブ、フォルダを右クリックし、表示されたメニューの中から「共 有 をクリックしてください。共有設定が行われるとドライブやフォルダのアイ コンが変わります。

(☆) → (・・) 共有ドライブやフォルダにアクセス権が設定されていますか?

共有ドライブやフォルダには、その所有者がアクセス権を設定できるように なっています。アクセス権が設定されている場合、全く利用できないか、読み 取りのみ可能な設定、読み取りた書き込みも可能な設定と、いくつかのパター ンが設定されます。

×E

お客様が共有を設定した当初は「フルコントロール」の設定になっています。 他のユーザから読み取りも書き込みもできます。

# 赤外線通信しようとしたら

赤外線通信できない

- ◆ ● 本機の通信ポートと通信相手の通信ポートの配置は正しいですか?
   お互いの通信ポートが正面に向き合うようにして、20~80cmの距離のところ
   に置いてください。
- (※) → (・) デバイスを正しく設定していますか?

『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線通信機能」をご覧になり、正 しい設定を行ってください。

## 印刷しようとしたら

印刷がうまくいかないときは、その原因として、プリンタやケーブル、プリン タドライバ、パソコンのハードディスクの空き領域、アプリケーションの設 定などが考えられます。ひとつずつ確認してください。

**参照** プリンタの接続と設定方法 『活用ガイド ハードウェア編』PART2の「プリンタを 使う」 プリンタに添付されているマニュアル

プリンタから印刷できない、プリンタから意味不明の文字が印字

- プリンタの電源は、入っていますか?
   プリンタのマニュアルを見て電源を入れてください。
- 接続ケーブルが外れていたり、接触不良を起こしていませんか?
   『活用ガイド ハードウェア編』のPART2の「プリンタを使う」とプリンタのマニュ
  - アルに従って、本機とプリンタを接続し直してください。
- ※→ご プリンタが用紙切れ、トナー、インク切れになってませんか?

プリンタのマニュアルに従って用紙やトナー、インクを補充してください。

(:) → (:) プリンタが印刷可能な状態(オンライン)になっていますか?

プリンタの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認してください。また、プリンタのマニュアルに従って設定を確認してください。

(☆ → ご) プリンタのテスト印字はできますか?

プリンタには一般にテスト印字する機能があります。この機能を使ってプリンタの印字テストを行ってください。テスト印字ができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

(☆) → (・) プリンタの製造元が推奨するプリンタケーブルを使っていますか?

プリンタによっては、プリンタ製造元の指定したケーブルを使わないと印刷 がうまくいかないものがあります。プリンタのマニュアルを見て、ケーブルを確 認してください。

- - 参照 プリンタドライバのセットアップ プリンタのマニュアル
- (☆ → (・・) プリンタドライバの設定を確認してください。

プリンタドライバの設定によっては、正しく印刷されないことがあります。

- 参照 プリンタドライバの設定 プリンタのマニュアル
- ↔ → ご デバイスの設定を確認してください

BIOSセットアップユーティリティ、またはBIOSセットアップメニューで、パラレ ルポートを使用しない設定にしている場合は、設定を解除してください。

また、セキュリティの設定をしている場合は、設定を解除してください。

参照 / デバイスの設定 『活用ガイド ハードウェア編』の「PART3 システムの設定」

フロッピーディスクやスーパーディス クを使っていたら

フロッピーディスクを使用できない

> 640Kバイトでフォーマットされたフロッピーディスクは使えません。720Kバイト、1.2Mバイト、または1.44Mバイトでフォーマットされたフロッピーディスクを 使ってください。

> 「マイコンピュータ」の3.5インチFDをダブルクリックしたが、ディ スクの内容が表示されない

「デバイスの準備ができていません」と表示されたとき

ディスクをいったん取り出し、ラベルの貼られた方を手前、上向きにし、ディス クドライブの奥まで入れて、「再試行」をクリックしてください。

同じメッセージが表示されたときは、「キャンセル をクリックし、ディスクを取 り出し、別売のクリーニングディスクを使ってヘッドをクリーニングしてくださ い。

クリーニング後、再び同じ現象が起きるときは、他のディスクを入れてみてく ださい。

このとき、他のディスクをセットすると内容が表示されるときは、元のディスクの 内容が壊れていると考えられます。復旧は困難です。

チェック!! 他のディスクをセットしても内容が表示されないときは、ディスクドライブの故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

メモ

ディスクドライブのヘッドが汚れると、ディスクを読むことができなくなります。 ひと月に一回を目安にクリーニングディスクを使ってクリーニングしてください。

クリーニングディスクについては、ご購入元、NECサービスセンター、サービ スステーションにご相談ください。

また、ディスクが壊れた場合に備えて、重要なデータは必ずバックアップ(コ ピー )をとっておくようにしましょう。

「ディスクはフォーマットされていません」と表示されたとき

セットされたディスクは、このパソコンでは読めないフォーマットのディスクか、 またはフォーマットされていません。

ディスクに必要なファイルがはいっていなければ、そのまま「はい」をクリック してフォーマットするか、コマンドプロンプトを起動し、FORMATコマンドを利 用してフォーマットしてください。

例:FORMAT <ドライブ名>:/F:1.23 など

読み込みはできるが、書き込みができない

ディスクがライトプロテクトされていないかどうか確認してください。ライトプロ テクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

メモ

ディスクには、記録されている内容を間違って消したり、変更してしまわない ように、書き込みを保護する機能、ライトプロテクト機能」があります。ファイル を保存するときは、ライトプロテクトノッチを書き込みできるほうにずらしてくだ さい。

フロッピーディスクの場合





### ディスクに飲み物をこぼしてしまった

本機の故障の原因になるので、汚れたディスクは使わないでください。 ディスクを汚してしまい、保存しておいたデータが使えなくなってしまったと きに備えて、バックアップをとっておくことをおすすめします。

#### ディスクを誤ってフォーマットしてしまった

ディスクをフォーマットすると、保存していたデータはすべて消去されます。市販のユーティリティソフトなどで復旧できることもありますが、確実ではありません。

チェック!! 必要なディスクをフォーマットしてしまわないよう、十分注意してください。大切 なデータが入っているディスクには、ライトプロテクトをかけておいてください。 また、こまめにバックアップを取ることをおすすめします。

### スーパーディスクドライブからディスクを取り出せない

(\*) (\*) パソコンの電源が入っているか確認してください

パソコンの電源をいれてから、イジェクトボタンを押してください。電源が切れ ている状態では、出し入れができません。 電源が入っているのにディスクを取り出せないときは、『活用ガイド ハードウェ ア編』PART1の「フロッピーディスクドライブ / スーパーディスクドライブ」の 「スーパーディスク使用時の非常時のディスクの取り出し方」をご覧になり、 スーパーディスクを取り出してください。

# ハードディスクを使っていたら

「マイコンピュータ」の中に表示される 💷 がハードディスクです。

ハードディスクの空き領域が足りない

ハードディスクの空き領域を増やすには、次の方法があります。

「ごみ箱」を空にする

削除したファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、デスクトップの 「ごみ箱」にはいっています。ごみ箱を空にすると、ごみ箱にはいっていた ファイルの分だけ、ハードディスクが空きます。ごみ箱を空にするときは、「ご み箱」アイコンを右クリックして、メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックし ます。

「ごみ箱」の最大サイズを小さくする

ごみ箱の設定は、「ごみ箱」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」 をクリックして、表示される「ごみ箱のプロパティ」のウィンドウで行います。 (スライダー を左の 方に動かして「ごみ箱の最大サイズ」を調整します。

ごみ箱のブロバティ ?	×
オゴション (の)	
<ul> <li>ドライブごとに構成する(②)</li> <li>(*) 全ドライブで同じ設定を使入(())</li> </ul>	
□ ごみ箱にファイルを移動しないで、削除と同時にファイルを消す(R)	L
☑ 削除の確認メッセージを表示(D)	ł
	ł

 デチェック! ごみ箱の最大サイズを0%にすると、削除したファイルはごみ箱に保管されずに 消えてしまいます。

TEMPフォルダの中身を削除する

アプリケーションによっては、実行中に一時作業用ファイル(テンポラリファイ ルを作成します。このファイルは、通常は、終了時に消去されますが、アプリ ケーションを強制終了すると、削除されません。一時作業用ファイルは、通常、 TEMPフォルダに作られます。 インターネットエクスプローラのテンポラリファイルを削除するには

インターネットエクスプローラで、すでに表示したページを後でご覧になる必要がないときは、次の方法でハードディスクの空き領域を増やすことができます。

- 1「インターネットエクスプローラ」を起動します。
- 2「表示」メニュー「インターネットオプション」を選びます。
- **3**「全般」タブ 「インターネットー時ファイル」の「ファイルの削除」ボタンをクリックします。

インターネット オブション ? 🛛	
全版 セキュリティ コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定	
ホームページ	
現在のページを使用の     標準設定(D)     空白を使用の	
インターネット一時ファイル	
インターネットで表示したページは特別なフォルタには体され、次回 からは短時間で表示できます。 ファイルの削除(E) 設定(E).	
履歴	ここをクリックします。
履歴のフォルダには表示したページへのリングが含まれ、最近表示 したページへのアクセスを速くするために使われます。	
ページを履歴に保存する日数(g): 20 <u>- 履歴の(対7(4)</u>	
OK         キャンセル         道用(A)	

**4**「OK」ボタンをクリックし、もう一度「OK」ボタンをクリックします。

#### メモ

アプリケーションソフトを実行中は、一時作業用ファイルは削除しないでください。アプリケーションソフトが動かなくなることがあります。

インストールされているアプリケーションを削除する

すぐに使わないアプリケーションをハードディスクから削除すると、ハードディ スクの空き領域を増やすことができます。

**参照** アプリケーションの削除 PART1の「アプリケーションの削除と追加(p.4) 別売のアプリケーションの削除 アプリケーションに添付のマニュアル ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き領域が増え ない

削除したり、ごみ箱」にドラッグしたファイルは、ハードディスクからすぐに削除 されずに、「ごみ箱」に保管されます。「ごみ箱」に保管されているファイルを ハードディスクから削除したいときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして表示 されるメニューから「ごみ箱を空にする」をクリックしてください。

領域確保できる容量が、カタログなどに記載されている値より少 ない

カタログなどに記載されているハードディスクの容量は、1 M バイト =1,000,000バイトで計算しています。これに対し、ハードディスクを領域確保 するときには、1Mバイト=1,024×1,024=1,048,576バイトで計算しているの で、容量が少なく表示されることがありますが、故障ではありません。 GB(ギガバイト)についても同様の記述となっています。

ハードディスクをメンテナンスする方法を知りたい

ハードディスクを長時間使用している間に、まれにハードディスク自体や保存 されているデータに障害を起こすことがあります。しかし、小さな障害であれ ば、付属のユーティリティを使うことですぐに復旧することができます。小さな 障害であっても、放置すると被害が拡大する恐れがあります。これを防ぐた めに、こまめにハードディスクをメンテナンスしてください。 メンテナンスをするためのユーティリティには、ドライブのエラーをチェックす るためのエラーチェックプログラムがあります。

エラーチェックプログラムについて

エラーチェックプログラムを使うと、ハードディスク自体やハードディスクに保存されているデータに障害がないかどうか調べることができます。

詳しくはWindowsのヘルプをご覧ください。

不良セクタ、スキップセクタについて

ハードディスクは、きわめて精密に製造されますが、データが高密度で記録 されるため、読み出しエラーの起こりやすい場所ができることがあります。 こ れを「不良セクタ」または「スキップセクタ」といいます。

エラーチェックプログラムを実行するど不良セクタ」と表示されることがありますが、これは、不良セクタを使わないように予防されたことを表しており、異常ではありません。

### CD-ROMを使っていたら

CD-ROMドライブのトレイを出し入れできない

(☆ → ご) パソコンの電源は、入っていますか?

パソコンの電源を入れて、CDトレイイジェクトボタンを押してください。 電源が切れている状態では、出し入れできません。 電源が入っているのに、CDトレイが出てこない場合は、『活用ガイド ハード ウェア編』PART1の「非常時のCD-ROMの取り出し方」に従って強制的に 出してください。

CD-ROMをセットしても自動起動しない

(☆ → 😳 そのCD-ROMは、自動起動に対応していますか?

自動起動に対応していないCD-ROMは自動起動できません。CD-ROMの 説明書で確認してください。 対応していないときは、Windows NTのデスクトップ画面の「マイコンピュー タ」からCD-ROMドライブをダブルクリックして起動してください。

(☆)→(·) CD-ROMの自動起動が設定されていますか?

次の手順でCD-ROMドライブの自動起動を確認します。

- 1 スタート」「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
- **2**「名前」にREGEDT32と入力して「OK」ボタンをクリックします。
- 3 ローカル マシン上の「HKEY\_LOCAL\_MACHINE」ウィンドウをクリックし、画面左側のウィンドウで、
   HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥Cdromのツリーを表示させます。
- 4 画面右側のウィンドウで、Autorunの値が0×0になっているときは、自動起動がオフになっています。自動起動をオンにするには、Autorun をダブルクリックします。

12 - 11. 79 2.26 m Hz (2004, Machine) 	Antropy Control of the second	
		E

DWORD エディタが起動します。

- **5** 1を入力して「OK」ボタンをクリックします(CD-ROMの自動起動をオ フにするときは、ここで0を入力します)。
- 6 レジストリエディタを終了させます。

7 Windows NTを終了させて、再起動させます。

CD-ROMのデータを読み出せない、音楽CDの再生中に音飛び する

😧 🔿 😳 CD-ROM、音楽CDは正しくセットされていますか?

CD-ROM、音楽CDの表裏を確認して、本体のCDトレイの中心にセットしてください。

(♀) ◆ CD-ROM、音楽CDが汚れていませんか?

CD-ROMが汚れているときは、乾いた柔らかい布で内側から外側に向かって拭いてから使ってください。


(☆) → (・・) CD-ROM、音楽CDに傷が付いていませんか?

傷がついているCD-ROM、音楽CDは使えないことがあります。

メモ

添付されているCD-ROMに傷がついて使えなくなったときなどは、有料で交換いたします。

(☆) → (・) このパソコンに何らかの振動を与えませんでしたか?

振動を与えないようにして、操作をやり直してください。

(☆) → (:・) このパソコンで使えるCD-ROMかどうか確認してください

このパソコンで使えるCD-ROMを使ってください。 アプリケーションなどのCD-ROMは、一般にOSごとに専用のものが用意され ています。

> 音楽CDを再生中にフロッピーディスクやスーパーディスクを出し入れすると、 音飛びの原因となります。 音楽CDの再生中はフロッピーディスクやスーパーディスクを出し入れしない でください。

再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない

(☆) → (・・) 動画データ再生中に、他のアプリケーションを実行していませんか?

他のアプリケーションを終了させてください。 動画データのCD-ROMの再生には、パソコンの処理能力が多く必要になり ます。このため、複数のアプリケーションを同時に使うと動画データの処理が 追い着かなくなり、画像がとぎれたり、なめらかに再生されなくなったりしま す。

(↔) ● (••) 再生中に、ウィンドウの大きさや位置を変えませんでしたか?

動画データの再生中にウィンドウの大きさや位置を変えると、音飛びや画像 の乱れの原因になります。いったん動画の再生を停止して操作してくださ い。 CD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい

このパソコン本体に標準で装備されているCD-ROMドライブのドライブ番号は、モデルによってEドライブまたはDドライブに設定されています。CD-ROMドライブのドライブ番号を変更する場合は、次のように操作してください。

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「管理ツール(共通)」「ディスク アドミニストレータ」をクリックします。
- **2** CD-ROMの領域を選択して、「ツール」メニューの「ドライブ文字の割 り当て」をクリックします。
- 3 をクリックして、表示された一覧の中から選びます。

ドライナ文字の割り当て CD-ROM D	×	1
○ドライフ、文字を割り当てる(点) ○ドライフ、文字を割り当てる(点) ○ドライフ、文字を割り当てないの(2)		ここをクリックします。
OK ++>th	∿l/7*(⊞)	

**4**「OK」ボタンをクリックします。

「新しいドライブ文字の割り当ては、今すぐ行われます。続行しますか?」 のメッセージが表示されます。

- 5 「はい」をクリックします。
- 6「ディスクアドミニストレータ」を終了させます。

## 周辺機器を取り付けようとしたら

別売の周辺機器を取り付けたが動作しない。別売の周辺機器を 取り付けたらパソコンが起動しなくなった。他の機能が使えなく なった

(☆) → (・) 正しく接続されていますか?

コネクタやネジがゆるんでいないか確認してください。

(↔) (\*) 割り込みレベルなどの設定は正しいですか?

周辺機器には、取り付けるときに、割り込みレベル、DMAチャネルなどの設 定が必要なものがあります。 周辺機器が使う割り込みレベルがすでに使われていると、パソコンが起動し

なくなったり、動作が不安定になったりします。割り込みレベルが重ならない ように、どちらかの設定を変更してください。

割り込みレベル、DMAチャネルなどについては、『活用ガイド ハードウェア 編』PART4の「割り込みレベル・DMAチャネル」を参照してください。

メモ 周辺機器の割り込みやドライバなどの設定をWindowsで確認する

「スタート」ボタン 「プログラム」 「管理ツール(共通)」 「Windows NT診断プログラム」の順にクリックし、「Windows NT診断プログラム」の「リソー ス」タブで確認します。

(☆) ● (ご) 周辺機器の設定は正しいですか?

周辺機器によっては、設定スイッチの変更やデバイスドライバなどのインストールが必要な場合があります。

参照/・周辺機器のマニュアル

・『活用ガイド ハードウェア編』PART2の「周辺機器を利用する」

## アプリケーションを使っていたら

アプリケーションが起動しない

- そのアプリケーションはサスペンド / レジューム機能に対応していますか? 対応していないアプリケーションでこの機能を使うと、正常に動作しなくなることがあります。対応していないアプリケーションでは、サスペンド / レジューム機能は使わないでください。この機能を使って、電源を切ることができなくなったときは、電源スイッチを約4秒以上操作して、強制的に電源を切ってください。
- (☆) → (・) アプリケーションを起動するのに必要なだけメモリは空いていますか?

すでに複数の他のアプリケーションが起動しているときは、それらを終了してから、起動してください。それでも起動しないときは、パソコンを再起動してください。

複数のアプリケーションが起動していると、メモリが不足して、新たにアプリ ケーションを起動できないことがあります。

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量は、そのアプリケーショ ンのマニュアルをご覧ください。

アプリケーションを削除したい

PART1の「アプリケーションの削除と追加」をご覧ください。

● チェック! 一度削除すると再セットアップしない限り元に戻せない(再追加できない)アプリケーションもあります。削除するときは十分注意してください。

### フルカラーにするようにというメッセージが表示された

アプリケーションの中には、画面の表示色をフルカラーにしないと正常に動作しないものがあります。「コントロールパネル」を開き、「画面」アイコンをダブルクリックして表示される「画面のプロパティ」ウィンドウで画面の表示色を変更してください。

アプリケーションをインストールできない

(☆) → (・) アプリケーションがこのパソコンに対応しているか確認します。

アプリケーションによっては、このパソコンでは動作しないものや、別売の周辺機器が必要なものがあります。アプリケーションのマニュアルで「動作環境」や「必要なシステム」を確認してください。

(☆) → ご) アプリケーションのインストール先がAドライブになっていませんか?

インストール先をハードディスクのドライブ名(購入時の状態では、Cドライブ) に変えて、インストールしてください。

※ ● Windows NT対応と表示されていないMS-DOS、または、Windows 3.1用のアプリケーションをインストールしようとしていませんか?

Windows NT対応と表示されていないMS-DOS、Windows 3.1用のアプ リケーションはインストールできません。

別売のアプリケーションについて知りたい

各アプリケーションの製造元にご確認ください。

## サスペンド / レジューム機能を使おう としたら

レジュームしたが、サスペンドする前の状態の画面が表示され ない

(☆) → (・) バッテリの残量はありますか?

バッテリの残量がなくなると、サスペンドしたデータは消えてしまいます。AC アダプタを接続していないときは、バッテリの残量に気をつけてください。

- **参照** バッテリの残量を確認するには 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「バッテ リで本機を使う」
- (☆) (・) 電源スイッチの設定を確認してください。

BIOSセットアップユーティリティまたはBIOSセットアップメニューで電源ス イッチの設定を「パワーオフ」にしているとレジュームできません。電源スイッ チの設定を「スリープ」にしてください。

(☆) → (・・) 周辺機器はサスペンド / レジューム機能に対応していますか?

サスペンド / レジューム機能に対応していない周辺機器でこの機能を使お うとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、 もう一度電源を入れ直してください。また、このような周辺機器を使うときは、 サスペンド / レジューム機能は使わないでください。

(↔) → (•) サスペンド状態のときに機器構成を変えませんでしたか?

サスペンドしたあとで、接続している周辺機器などの構成を変えると、レジュームできなくなることがあります。このようなときは、本機が自動的に再起動し、保存していなかったデータは失われます。

### 自動的にサスペンドしない

> サスペンドしておいたデータをレジュームさせようとしたら、画面 が乱れて電源が切れた

・ディスプレイのフタを閉めた

・スリープ状態にした

・電源を切った

Windowsのシャットダウン処理中にこれらの操作を行うと、復帰(レジューム) できなくなることがあります。このような場合は、電源スイッチで電源を入れて ください。エラーメッセージが表示されたときは、メッセージに従ってください。



# その他

これ以前のところであなたの質問が見つからなかったときは、ここを見てください。

ここにも見つからないときは、「トラブルを解決するには」の「他のマニュア ルやヘルプ、READMEファイルを見る( p.95)以降を見てください。

日付や時刻が正しく表示されない

(☆) → ご リチウム電池が十分に充電されていますか?

本機の内蔵時計はリチウム電池で動いています。内蔵のリチウム電池が十 分に充電されていないと、日付や時刻が正しく表示されないことがあります。 本機購入後すぐや、本機を2カ月以上使用しないでいた後などには、本機の 電源を約40時間以上入れたままにしてリチウム電池を充電してから、次の手 順に従って日付と時刻をもう一度設定し直してください。

1 「コントロールパネル」を開き「日付と時刻」アイコンをダブルクリックします。

「日付と時刻のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

×E

「日付と時刻」アイコンをクリックしてから【Enter】を押しても「日付と時刻の プロパティ」ウィンドウが表示されます。

日付と時刻のプロパティ 2 X 目付と時刻 | タイム ソーン | 日付回 時刻に ここをクリックし 1998 ÷bH 的月 て年と月を合わ せます。 2 3 10 8 a 11 12 13 14 🔢 16 17 19 20 21 22 23 24 日にちをクリック 26 27 28 29 30 31 します。 9:52:51 午後 🗧 時、分、秒が表示され ている部分をクリック してカーソル()を表 現在のタイム ゾーン: 東京 (標準時) 示させてからここをク リックすると、時刻が OK キャンセル 設定できます。

2 正しい日付と時刻をそれぞれクリックして選びます。

**3**「OK」ボタンをクリックします。

これで正しい日付と時刻が設定されました。

表示されている画面を印刷したい

次の方法で画面を印刷できます。

- 1 印刷したい画面で【Fn】を押したまま【Ins】を押します。
- **2**「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「ペイント」を開きます。
- 3「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。 「ビットマップを大きくしますか?」と画面に表示されたときは、「はい」を クリックしてください。
- 4 「ファイル」メニューの「印刷」を実行します。

2000年問題について知りたい

このパソコンは、2000年問題に対応していますが、アプリケーションによって は問題が発生することが考えられます。

アプリケーションが2000年問題に対応しているかどうかは、アプリケーションの製造元にお問い合わせください。

NECでは、インターネットのホームページ<sup>r</sup>98 INFORMATION」の「98AP 情報」で、2000年問題についての情報を提供しています。つぎのアドレスに アクセスしてください。

http://www.nec.co.jp/98/

## ●●●● 2000年問題

慣習的に西暦年号は2桁で表現され、同様にコンピュータの世界でも2桁の 年号が多く使われてきました。西暦2000年を迎えたときに、アプリケーション によっては、年号が00になってしまい、日付をキーに期間計算などの結果が 不正となり、業務システム等に多大な影響を与えることが考えられます。これ がコンピュータの西暦2000年問題です。

コンピュータウィルスが検出された

VirusScanなどによってコンピュータウィルスに感染したファイルが検出されたら、すぐにウィルスを駆除し、被害を届け出てください。

参照 PART5の「コンピュータウィルス対策」



アフターケアについて

# コンピュータウィルス対策

ここでは、コンピュータウィルスとはどんなものか、また、ウィルスの予防法 や検査するためのアプリケーションについて説明しています。

●●● コンピュータウィルス

コンピュータウィルスとはプログラムの一種です。ユーザ(使用者)が気がつ かないうちにシステムに入り込み、異常なメッセージを表示するものや、プロ グラムやデータの一部を破壊するものなど、さまざまなものがあります。

コンピュータウィルスの種類

コンピュータウィルスが「ウィルス」と呼ばれるのは、外部から正常なシステム に入りこんだり、障害が発生するまで潜伏期間があったりするところが、本物 のウィルスと類似しているからです。システムに入り込まれてしまうことを感 染、プログラムに障害が発生することを発病と言います。 ウィルスは、その感染方法によって次の三種類に分けられます。

・ファイル感染型ウィルス

ー般に、実行型ファイル(拡張子が.EXEや.COM)に感染するタイプ のウィルスです。ファイル感染型ウィルスに感染したファイルを実行す ると、他の実行型ファイルにウィルスプログラムの本体であるウィルス コードを付着させます。

・マクロ感染型ウィルス

アプリケーションのマクロ機能を使って作られたウィルスのことです。 マクロ機能は、ワープロ文書や表計算ソフトなどでいくつかの操作を まとめて、データを一括して処理する機能のことです。マクロ感染型 ウィルスは、マクロ機能が実行されることで他のデータファイルに感染 します。

・ブートセクタ型ウィルス

コンピュータの起動時に最初に読み込まれるハードディスクやフロッ ピーディスクの領域をブートセクダ IPL といいます。ブートセクタ型 ウィルスは、この領域に感染するタイプのウィルスです。本来のブート セクタの内容をウィルス自体と置き換えることにより、コンピュータ起 動時にメモリの中に常駐して感染活動を行います。 コンピュータウィルスの感染を防ぐために

フロッピーディスクやネットワークを利用して、プログラムやデータのやりとり を繰り返していると、ウィルスに感染したプログラムやデータを受け取る可能 性があります。ウィルスの感染を少しでも防止するために、次の方法を参考 にしてください。

- ・フロッピーディスクのマスター(オリジナル)は、ライトプロテクト(書き込み防止)をして保管する。
- ・出所が不明なフロッピーディスクやプログラムは使用しない。
- ・入手したプログラムはウィルス検査をすませてから使用する。
- ・パーソナルコンピュータのウィルス検査は定期的に行う。

本機には、ウィルスチェッカー「VirusScan for Windows NT」が用意され ています。ウィルスチェッカーを定期的に利用して、ウィルスに感染していな いかどうか、チェックされることをおすすめします。また、新種のウィルスに対 応できるよう、ウィルスチェッカーは定期的に最新のものに更新してください。

参照/ VirusScanの使い方 PART1の「VirusScan for Windows NT(p.15)

万一、コンピュータウィルスに感染してしまった場合は、最寄りのNECサービスセンター、サービスステーションにご連絡ください。

また、定期的にディスク全体のバックアップを作成しておくことをおすすめし ます。万一ウィルスに感染してしまったときにも、ドライブを初期化し、バック アップからデータを復元することで復旧できます。

コンピュータウィルスを発見したら

ウィルスの駆除には、該当ファイルを削除して、アプリケーションのオリジナル 媒体またはバックアップから再インストールすることが一番安全で確実な方 法です。なお、感染したウィルスがブートセクタ型の場合、またはブートセクタ がウィルスに感染した可能性がある段階ではこの方法は使えません。 また、2次感染を防ぐため、ウィルスが発見された場合は、使用した媒体(フ ロッピーディスク、ハードディスクなど)をすべてウィルス検査する必要があり ます。 コンピュータウィルスの被害届について

日本では、企業でも個人でもウィルスを発見した場合は、所定の機関に届け ることが義務づけられています。ウィルスの届け出先として、情報処理振興事 業協会という通産省の外郭団体(通称IPA)がウィルス技術調査室を設置し ており、そこを届け出先として指定しています。これは、ウィルスの対策基準 として平成7年7月に通産省から官報で告知されたもので(平成7年7月7日 付通商産業省告示第429号)、届け出をしなくても罰則の規定はありません が、今後の対策や被害状況を正しく把握するためにも積極的に報告してくだ さい。届け出の内容は、今後の被害対策のための貴重な情報となります。

IPA本部:〒105-0011

東京都港区芝公園3-1-38

秀和芝公園3丁目ビル

電話:03-3437-2301

FAX:03-3437-5386

ホームページアドレス:http://www.ipa.go.jp/



# お問い合わせの前に(トラブルチェックシート)

お問い合わせにお答えするには、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な症状をお知らせいただく必要があります。

このシートに記入してからお問い合わせしていただくと、より的確で迅速なお答えができます。ぜひ、記入してからお問い合わせください。

本体	
型名	
製造番号(パソコンの底部に)	
メモリの容量	MB(メガバイト)
ハードディスクの容量	GB(ギガバイト)
ハードディスクの空き領域	MB(メガバイト)
ハードディスクの容量、空き領域を調べるには 示されるメニューの「プロパティ」をクリックして	は、マイコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックして、表 てください。使用領域や空き領域が表示されます。
周辺機器	品名・型名(メーカー名)
ディスプレイ	
プリンタ	
増設ハードディスク	
PC カード	
その他の周辺機器	
ソフトウェア	
OS のバージョンと発売メー:	カ <b>ー</b>
Windows NT (バージョン	)
	)
Windows 98(バージョン	

トラブルチェックシート2 具体的なトラブルの内容		
どんなトラブルが起きましたか? トラブルの内容を書いてください。		
画面にエラーメッセージや委号などが表示されませんでしたか2		
メッセージや番号を書いてください。		
そのトラブルはどんなときに起きましたか?		
パソコンを起動するたびに起きる		
そのアプリケーションを起動するたびに起きる		
特定の操作を行うと起きる		
はじめて起きた		
その他に気づいたことがあれば書いてください。		
L		

アフターケアについて 151

**5** 付録

# アフターケアについて

保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、ご購入元、Bit INN、 NECサービスセンター、サービスステーションで承っております。お問い合わ せ窓口やお問い合わせの方法など、詳しくは『NEC PC あんしんサポート ガイド」または『メンテナンス&サポートのご案内』をご覧ください。

添付品の修復、再入手方法について

本機の添付品のうち、次のものは、修復、再入手が可能です(有料)。 ・フロッピーディスク

·CD-ROM

メモ

パソコンの型名、Product IDなどは、紛失に備えて控えておくことをおすすめします。

消耗品と消耗部品について

本機の添付品のうち、消耗品と消耗部品は次のとおりです。 また、本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。

種類	概要	本機の場合
消耗品	使用頻度あるいは経過年数により消耗 し、一般的には再生が不可能なもので、 お客様ご自身で購入し、交換していただ くものです。保証期間内であっても、有料 です。	バッテリパック フロッピーディスク CD-ROM(媒体)
消耗部品 (有償交換部品)	使用頻度あるいは経過年数により消耗、 摩耗、または劣化し、修理再生が不可能 な部品です。NECサービスセンター、サー ビスステーションなどで交換し、お客様に 部品代を請求するものです。保証期間内 であっても有料の場合があります。	液晶ディスプレイ

本製品の譲渡について

本製品を第三者に譲渡される場合は、所定の条件に従ってください。また、 譲渡を受けられたときには、所定の手続きに従って、登録内容の変更を行っ てください。

譲渡されるお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)するときは、以下の条件を満たす必要があり ます。

本機に添付される全てのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと

各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと

譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、 譲渡すること(本機に添付されている「ソフトウェアの使用条件適用ー 覧」をご覧ください)

チェック!! パソコン内のデータには、個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをお勧めします。

譲渡を受けられるお客様へ

NECからお客様へお知らせを送付することがあります。必ず登録内容の変更 に必要な以下の事項を記入し、官製八ガキまたは封書でご連絡ください。

ただし、「980FFICIAL PASSお客様登録申込書」が未使用で残っている 場合は、その「980FFICIAL PASSお客様登録申込書」をご返送ください。

ご連絡いただきましたお客様へは、適時、展示会、イベント、キャンペーン、セミナーなどのご案内や、ソフトメーカー様からの新作ソフトのご紹介等をお送 いいたします。

記載内容

本機保証書番号(本機底部に記載の製造番号)および当社が添付しているフロッピーディスクラベル上の「Serial No.(いずれのソフトも同一)

「Serial No.」がない場合は不要です。

以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購入されたお店の名称、住所、電話番号

あなたの氏名、住所、電話番号

返送先

**〒**108 - 8001 東京都港区芝五丁目7番1号 980FFICIAL PASS 登録センター係行

本機の廃棄方法について

本機を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。



トラブル解決 Q&A内容一覧 総索引

#### はじめて電源を入れたら

セットアップの画面が表示されない	. 98
セットアップの画面が表示されずに、メッセージが表示された	. 99
セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった	. 99
セットアップ時に登録した名前や会社名を変更したい	100

#### 電源を入れたが

エラーメッセージが表示される101
ディスプレイに何も表示されない101
電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる102
Windows NTが起動しない102
「Checking file system on X:」と表示される103
Windowsパスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」
と表示される104
パスワードを忘れてしまった104
レジュームから復帰した時に、何も画面に表示されない105
レジュームしたら、「PASSWORD」と書かれた鍵穴の絵が表示された105

#### バッテリを使っていたら

ACアダプタを接続してもバッテリの充電がはじまらない1(	)6
フル充電したのにバッテリ充電ランプ 🌅 が点灯する10	)6
バッテリ充電ランプが点滅する10	)6

#### 電源を切ろうとしたが

電源を切れない、強制的に電源を切りたい ......107

#### 画面がおかしい

「スタート」ボタンがない	109
アクティブ デスクトップ(インターネットエクスプローラ)ではなく、 Windows NTの画面にしたい	109
コマンドプロンプト画面がフルスクリーンになったので元に戻したい	110
ウィンドウが画面からはみ出してしまって操作できない	110
マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い	111
使っていたウィンドウがなくなった	111

#### ファイル、フォルダがおかしい

ファイルが見つからない	. 112
必要なファイルを消してしまった	. 112
ファイルの拡張子が表示されない	. 113
文書を保存せずに電源を切った(または、アプリケーションを終了した )ら、	
データが消えた	. 113

音がおかしい

音が出ない、音が大きすぎる11 スピーカからマイクロホン使用中に「キーン」という音がする(ハウリングを起こす)11
NXパッドを操作しても
文字を入力しようとしたら
キーボードのキーを押しても、何も反応しない
ファイルを保存しようとしたら
 保存できない
ネットワーク(LAN)に接続しようとしたら
- ネットワークへの接続方法が分からない12 ネットワークに接続できない12 共有ドライブやフォルダが使えない12
赤外線通信しようとしたら
赤外線通信できない
フロッピーディスクやスーパーディスクを使っていたら
ディスクの内容が表示されない 12 読み込みはできるが、書き込みができない 12 ディスクに飲み物をこぼしてしまった 12 ディスクを誤ってフォーマットしてしまった 12
スーパーディスクドライブからディスクを取り出せない

ハードディスクを使っていたら

ハードディスクの空き領域が足りない	129
ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き領域が増えない	131
領域確保できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない	131
ハードディスクをメンテナンスする方法を知りたい	131

CD-ROMを使っていたら

CD-ROMドライブのトレイを出し入れできない1	33
CD-ROMをセットしても自動起動しない1	33
CD-ROMのデータを読み出せない、音楽CDの再生中に音飛びする1	34
再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない1	35
CD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい1	36

#### 周辺機器を取り付けようとしたら

別売の周辺機器を取り付けたが動作しない。別売の周辺機器を取り付けたら	
パソコンが起動しなくなった。他の機能が使えなくなった	7

アプリケーションを使っていたら

#### サスペンド / レジューム機能を使おうとしたら

レジュームしたが、サスペンドする前の状態の画面が表示されない	140
自動的にサスペンドしない	141
サスペンドしておいたデータをレジュームさせようとしたら、	
画面が乱れて電源が切れた	141

#### その他

日付や時刻が正しく表示されない	142
表示されている画面を印刷したい	143
2000年問題について知りたい	143
コンピュータウィルスが検出された	143

## 総索引

## 英字

Acrobat Reader 3.0J 22
CyberTrio-NX 24
DMITOOL
Intellisync 29
Masty Data Backup 42
NEC Soft MPEG1.0 19
pcANYWHERE32 EX 40
VirusScan for Windows NT 15
Windows 98 66

### あ行

アプリケーション	2, 138
アフターケア	151
インターネットエクスプローラ	. 8, 12
印刷	124

## か行

拡張子	113, 120
キーボード	118
コントロールパネル	96
コンピュータウィルス	. 15, 146

## さ行

再セットアップ 46
サスペンド 140
周辺機器 137
スーパーディスク126
赤外線通信機能

## た行

-ラブルチェックシ <i>ー</i> ト							1	4	ę

#### な行

日本語入力 ネットワーク	 	   	 	  119 121
は行				
ハードディス	ク	 	 	 129

パスワード104
バッテリ106
ファイル 112, 120
フォルダ112
フリーズ( ハングアップ ) 94
プリンタ124
フロッピーディスク126

#### ま行

文字コード表																		1	1	c
	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	٠	•	•	٠			-

#### や行

ユーザー情報								•		•		1	0	0
に行														

レジューム 105	, 140
-----------	-------



## **活用ガイド** ソフトウェア編

PC98-NX SERIES VersaPro NX

(Windows NT インストール)

初版 1998年11月 NEC P



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。